

城西大学学則

# 城西大学学則

# 城西大学学則

## 第1章 目的、自己点検・評価及び教育内容等の改善のための組織的な研修

第1条 城西大学（以下、「本学」という。）は、建学の精神「学問による人間形成」に基づき、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、広い分野の知識と深い専門の学術を教授研究し、知的・道徳的能力の涵養をはかり、地域社会及び国際社会に貢献し得る人材を養成するとともに、人類文化の発展に寄与することを目的とする。

第1条の2 本学では、教育研究水準の向上を図り、前項の目的を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検・評価を行い、結果を公表するものとする。

2 前項の点検・評価及び公表を実施するために必要な事項は、別に定める。

第1条の3 本学では、教育の資質向上及び教育方法の改善を図るため、組織的な研修及び研究を行うものとする。

2 前項の実施に関する必要な事項は、別に定める。

## 第2章 学部・学科及び教育研究上の目的、大学院

第2条 本学に経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部及び薬学部を置く。

2 前項の学部次に次の学科を置く。

経済学部 経済学科

現代政策学部 社会経済システム学科

経営学部 マネジメント総合学科

理学部 数学科・化学科

薬学部 薬学科・薬科学科・医療栄養学科

3 前項の学部・学科の教育研究上の目的は次のとおりとする。

(1) 経済学部は、常に新しい時代を視野に入れ、学際的な研究・教育を実践する。さまざまな個性、文化的背景を持つ学生が、学問を通して、論理的・多面的に考え、自ら問題解決する力を養い、それぞれの個性を伸ばし、地域や国際社会でそれらを生かしたキャリアを形成していくことができるよう教育を行う。

(2) 現代政策学部は、政策学を中核とする学びとリベラルアーツ科目の学びにより、地域社会とグローバル社会の課題発見・解決のための知識とスキルを活用できる人材、生涯にわたり自律的に学び続けることができる人材、および高い倫理観を持ち社会貢献できる人材を育成すること、並びに幅広い学問分野において新しい価値を創造してその研究成果を教育や社会で実践することを教育研究上の目的とする。

- (3) 経営学部は、営利組織だけでなく非営利組織も含めた社会におけるすべての組織に適合するマネジメントを学際的に研究し教育することにより、グローバルな視点とローカルな視点を持ち、新しい社会と産業を創造するプロフェッショナルの育成を目指す。
- (4) 理学部は、理学の本質を論理的・実証的に解析・考察する能力を持ち、複雑な社会情勢に適用できる人材の育成を目指して教育研究を行う。
- ① 数学科は、綿密な論理構成と数学的な思考法を社会に応用できる人材の育成を目指して教育研究を行う。
- ② 化学科は、化学的思考力と実験技術を併せもち、社会に貢献できる人材の育成を目指して教育研究を行う。
- (5) 薬学部は、主観的 QOL (quality of life : 生活と人生の質) に関わる領域を広く研究し、人々が生活と人生の質を高く維持し、健康のより良い状態を目指すことを支援する人材の育成を目指す。
- ① 薬学科は、基本的な薬学の知識に加え、教育研究を通して医療人として専門知識と実践力、さらには倫理性を身につけ、人々の健康増進を積極的に支援する薬剤師の育成を目指す。
- ② 薬科学科は、基本的な薬科学の知識に加え、教育研究を通して研究者・技術者として専門知識と実践力、さらには倫理性を身につけ、社会に貢献できる人材の育成を目指す。
- ③ 医療栄養学科は、教育研究を通して人々の健康増進を支援する管理栄養士の育成を目指す、さらに医療における栄養学の高度化を目指す。

第3条 本学に大学院経済学研究科、経営学研究科、理学研究科及び薬学研究科を置く。

2 大学院に関する学則は、別に定める。

### 第3章 修業年限及び収容定員

第4条 本学の修業年限は、4年とし、在学年数は8年を超えることができない。

2 前項の規定にかかわらず、薬学部薬学科の修業年限は6年とし、在学年数は12年を超えることができない。

3 大学入学前に本学のカリキュラムに則して一定の単位を修得した者が本学に入学する場合、当該単位の修得により本学の教育課程の一部を履修したと認められるときは、文部科学大臣の定めるところにより、修得単位数その他の事項を勘案して本学が定める期間を本学の修業年限に通算することができる。

ただし、その期間は、本学の修業年限の二分の一を越えてはならない。

第5条 本学各学部の収容定員は、次のとおりとする。

学 部・学 科		入学定員	収容定員
経 済 学 部	経 済 学 科	300	1,200

現代政策学部	社会経済システム学科	250	1,000
経営学部	マネジメント総合学科	500	2,000
理学部	数 学 科	120	480
	化 学 科	90	360
薬学部	薬 学 科	250	1,500
	薬 科 学 科	50	200
	医 療 栄 養 学 科	100	400

#### 第4章 職員組織

第6条 本学に次の職員を置く。

学 長  
副 学 長  
教 授  
准 教 授  
講 師  
助 教  
助 手  
事 務 局 長  
事 務 職 員  
技 術 職 員

2 前項のほかに必要に応じて他の職員を置くことができる。

3 職員に関する規程は、別に定める。

第7条 各学部ごとに教授会を置き、それぞれ所属の専任教授をもって組織する。

2 学部長は、学部教授会を招集して、その議長となる。ただし、学部長に事故あるときは、学部長が予め指名した者が、議長を代理する。

3 学部教授会が必要と認めたときは、当該所属学部の准教授及びその他の職員を教授会に加えることができる。

4 学部教授会構成員の3分の1以上の要求があったときは、学部長は、当該学部教授会を招集しなければならない。

5 学部教授会運営に関する規程は、各学部ごとに別に定める。

第8条 教授会は、当該学部に関し、学長が次に掲げる教育研究に関する重要な事項について決定を行うに当たり、意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学及び卒業
- (2) 教育課程及び授業
- (3) 学生の試験
- (4) 学位の授与
- (5) 学生の補導及び賞罰
- (6) 教員の業績の審査
- (7) その他、(1)から(6)に準ずるもの

2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長等（以下この条において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

第9条 本学全般の共通事項について、審議するための執行部会議を置く。

2 執行部会議に関する事項は、別に定める。

#### 第5章 学年、学期及び休業日

第10条 学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終る。ただし、後学期入学生については、原則10月1日に始まり、翌年9月30日に終る。

第11条 学年を分けて、次の2学期とする。

前 学 期 4月1日から9月30日まで

後 学 期 10月1日から翌年3月31日まで

2 前項の規定により年間の授業日数は、原則として定期試験等の日数を含む35週とする。

3 学長は、必要により後学期授業開始日を変更することができる。

第12条 休業日は次のとおりとする。

- (1) 日 曜 日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- (3) 創立記念日 4月20日
- (4) 春 期 休 業 3月8日から3月31日まで
- (5) 夏 期 休 業 8月6日から9月20日まで
- (6) 冬 期 休 業 12月25日から翌年1月5日まで

2 学長は、必要により前項の休業日を変更し、若しくは臨時に休業し、又は、休業日に講義・実験・実習・演習等を課することができる。

#### 第6章 授業科目及び単位

第13条 授業科目は、基本科目、専門科目、関連科目等及び教職に関する科目とする。

第14条 前条の科目は、必修科目、選択科目及び自由科目の3種とし、講義、演習、実験、実習及び実技により行う。

第 15 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

(1) 講義及び演習については、15 時間から 30 時間までの範囲で、別に定める時間の授業をもって 1 単位とする。

(2) 実験、実習及び実技については、30 時間から 45 時間までの範囲で、別に定める時間の授業をもって 1 単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、又は、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して、単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

3 教育上有益と認められる場合には、大学は、大学以外の教育施設等における社会的評価を有する学修について単位認定できるものとする。

4 教育上有益と認められる場合には、他の大学又は短期大学との協議に基づき学生に当該授業科目を履修させることができる。なお、これにより修得した単位は、本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、卒業要件単位として単位を与えることができる。

5 文部科学大臣が別に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を教室等以外の場所で履修することができる。これにより修得する単位数は 60 単位を超えないものとする。

第 16 条 本学学部において開設する授業科目及び単位数は、別表(2)のとおりとする。

### 第 7 章 履修規定

第 17 条 基本科目等は、主として前期 2 ヶ年間に、専門科目及び関連科目等は 4 ヶ年間に履修するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、薬学部薬学科の基本科目等は、主として前期 2 ヶ年間に、専門科目及び関連科目等は 6 ヶ年間に履修するものとする。

第 18 条 基本科目等は、各学部各学科所定の授業科目及び所定の単位以上を履修しなければならない。

第 19 条 削除

第 20 条 削除

第 21 条 専門科目及び関連科目等は、各学部各学科所定の授業科目及び所定の単位以上を履修しなければならない。

2 他学部又は他学科の専門科目及び関連科目等は、許可を得て履修することができる。

第 22 条 履修する授業科目は、毎学年所定の期間に登録しなければならない。

第 23 条 単位の認定は、試験によって行う。

ただし、授業科目の種類によっては、他の方法によることができる。

第 24 条 試験は、定期試験及び臨時試験とし、定期試験は学期末又は学年末に行う。

第 25 条 いずれの授業科目も、授業時数の 3 分の 1 以上欠席した場合には、当該授業科目の受験資格を失う。

ただし、病気又は正当な理由による長期欠席の場合には、特に考慮されることがある。

なお、この場合には、別に定める追試験を受けることができる。

第 26 条 各授業科目の試験の成績は、S、A、B、C、F の評価で表わし、S、A、B、C を合格とし、F を不合格とする。

## 第 8 章 卒業及び学位

第 27 条 各学部を卒業するために、必要とされる最低単位数は、次のとおりとする。

ただし、自由科目の単位は、一部の科目を除き、卒業に必要な単位数には、算入されない。

### 経済学部

基本科目	24 単位
専門科目〔第一分野〕	52 単位
関連科目〔第二分野〕	52 単位
計	128 単位

### 現代政策学部

基本科目（演習科目）	16 単位	
基本科目（語学科目）	8 単位	
基本科目（政策系科目）	12 単位	
基本科目（キャリア系科目）	4 単位	
基本科目（情報系科目）	4 単位	
専門科目	50 単位	コア科目を 20 単位以上 選択必修
関連科目	36 単位	
計	130 単位	

### 経営学部

基本科目	28 単位
専門科目	72 単位

〔共通基礎科目分野〕	〔20 単位〕
〔専門教育科目分野〕	〔50 単位〕
〔プロジェクト研究科目分野〕	〔 2 単位〕
関連科目〔総合教育科目分野〕	32 単位
計	132 単位

理学部 数学科

基本科目	12 単位	} 他に, 6 単位
専門科目	88 単位	
関連科目	18 単位	
計	124 単位	

化学科

基本科目	12 単位
専門科目	98 単位
関連科目	18 単位
計	128 単位

薬学部 薬学科

基本科目	10 単位
専門科目	168 単位
関連科目	8 単位
計	186 単位

薬科学科

基本科目	10 単位
専門科目	108 単位
関連科目	6 単位
計	124 単位



### 医療栄養学科

基本科目	9 単位
専門科目	116 単位
関連科目	6 単位
計	131 単位

第 28 条 第 4 条に規定する修業年限を在学し、学部学科の教育課程に従って授業科目を履修して、所定の単位を修得した者には、学位記を授与する。

第 29 条 第 28 条により学位記を授与された者には、次の学位を授与する。

経済学部	学 士 (経 済 学)
現代政策学部	学 士 (現代政策学)
経営学部	学 士 (経 営 学)
理学部	学 士 (理 学)
薬学部 薬学科	学 士 (薬 学)
薬科学科	学 士 (薬 科 学)
医療栄養学科	学 士 (医療栄養学)

2 学位の授与については、本学学位規程に定めるところによる。

### 第 9 章 入学、学士入学、編入学、転入学、留学、休学及び退学

第 30 条 入学の時期は、学期の始めとする。

第 31 条 学部に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、本学が行う選抜試験に合格した者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (4) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを、文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧課程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (7) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があ

ると認めた者で、相当の年齢に達した者

第 32 条 入学を志願する者は、各学部所定の手続によって願い出るものとする。

第 33 条 入学を許可された者は、所定の期日までに、在学誓約書を添え所定の入学手続を完了しなければならない。

第 34 条 本学に学士入学、編入学及び他の大学から本学学部転入学、又は、本学内における転部若しくは転科を希望する者については、その学部欠員のある場合、選考によって許可することがある。

ただし、その時期は、学期の始めとする。

2 他の大学へ転学を志望する者は、所属学部長に転学願を提出し、学長の許可を得なければならない。

第 35 条 学士入学、編入学又は転入学を許可された者の本学の諸手続は、第 33 条の規定に準じて行い、かつ、前大学において履修した単位の修得証明書を提出しなければならない。

第 36 条 学士入学、編入学及び転入学、又は、転部若しくは転科した者は、その学部において 2 年以上在学しなければ卒業することはできない。

2 前項の規定にかかわらず、薬学部薬学科の学士入学、編入及び転入学、又は、転部若しくは転科した者は、その学科において 3 年以上在学しなければ卒業することができない。

3 学士入学、編入学及び転入学、又は、転部若しくは転科に関して、本章各条に規定しない事項については、別に定める細則による。

第 36 条の 2 教育上有益と認められるときは、本学が協定し又は認定した外国の大学の授業科目を、本学の学生が履修することを許可することができる。

2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位は、60 単位を超えない範囲で本学において修得したものとみなすことができる。

3 前 2 項の規定の実施に関し必要な事項は、別に定める。

第 36 条の 3 教育上有益と認められるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学に入学した後における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位は、60 単位を超えない範囲で本学において修得したものとみなすことができる。

ただし、編入学及び転入学については、適用しない。

第 37 条 病気その他止むを得ない事由により休学しようとする者は、保証人連署の休学願を提出のうえ学長に願い出て、その許可を得て休学することができる。

ただし、休学期間は 1 年以内とし、なお休学を要する者は、許可を得て、更に休学することができる。

2 休学期間の通算年限は、4年とする。

3 前項の規定にかかわらず、薬学部薬学科の休学期間の通算年限は、6年とする。

第38条 休学者は、原則として学期の始めてなければ復学することができない。

第39条 休学期間は、在学年数に算入しない。

第40条 病気その他のやむをえない事由のため、退学しようとする者は、その事由を証明する書類を添え、保証人連署のうえ学長に退学願を提出して、許可を受けなければならない。

第41条 正当な事由で退学した者が当該学部にも再入学を志望した場合は、選考のうえ許可することがある。この場合は、既修授業科目の全部又は一部について、再履修を命ずることがある。

#### 第10章 入学検定料、入学金及び授業料等

第42条 入学を志望する者は、第32条に定める手続とともに別表(1)の入学検定料を納めなければならない。

第43条 入学を許可された者は、第33条に定める手続とともに別表(1)の入学金及び授業料並びに施設設備費を納めなければならない。

第44条 授業料は、別表(1)により4月及び10月の二期に分けて納めなければならない。

2 施設設備費は、別表(1)により毎年授業料と同時に納入しなければならない。

第45条 削除

第46条 一度納めた授業料及び施設設備費は、事由の如何にかかわらず返還しない。

2 学期の途中で退学をした者には、当該期分以外の授業料を返還する。

第47条 停学を命ぜられた者の停学期間中の授業料及び施設設備費は、納めなければならない。

2 休学を許可された者は、当該期間の授業料及び施設設備費の納入を不要とし、別表(1)に定める休学在籍料を納めなければならない。

3 削除

第48条 授業料及び施設設備費の納入を怠り、督促を受けてもなお納めない者は、除籍する。

#### 第11章 委託生、外国人留学生、帰国生徒及び社会人学生

第49条 国又は公共団体から、一定の在学期間と履修科目とを定めて入学を願い出た者は、選考の上、委託生として入学を許可することがある。

第50条 委託生の入学資格は、第31条の規定を準用する。

第51条 削除

第52条 委託生として4年以上在学し、学部学科の教育課程に従って授業科目を履修し、所定の単位を修得した者には、学位記を授与する。

2 薬学部薬学科に在学する委託生については、前項の規定にかかわらず、委託生として6年以上在学し、学部学科の教育課程に従って授業科目を履修し、所定の単位を修得した者に、学位記を授与する。

第 53 条 委託生の授業料その他納付金は、別表(1)による。

第 54 条 外国人学生の入学及び転入学については、日本人学生に関する規程を準用する。

ただし、講義を理解し得る程度の日本語の素養を必要とする。

第 55 条 委託生、外国人留学生、帰国生徒及び社会人学生に関して、本章各条に規定しない事項については、学部学生に関する規程を準用するほか、別に定める細則による。

## 第 12 章 科目等履修生及び研究生

第 56 条 学部の授業科目のうち 1 科目又は数科目の履修を希望する者に対しては、科目等履修生として入学を許可することがある。

第 57 条 科目等履修生として入学できる者は、履修するに足る能力があると認められた者とする。

第 58 条 科目等履修生として入学を志願する者は、出願書類に履修しようとする授業科目を記載して、所定の期日までに願い出るものとする。

2 科目等履修生の入学の時期は、学期の始めとする。

第 59 条 科目等履修生は、履修した授業科目について試験を受けることができる。

2 前項の試験に合格した者には、その授業科目所定の単位を与える。

3 科目等履修生として在籍した期間は、正規の課程の在学年数に換算しない。

4 教育職員免許状取得のための授業科目の履修を願い出て、所定の試験に合格した者には、教育職員免許法に基づき授業科目所定の単位を与える。

第 60 条 各学部において、特殊な研究に従事しようとする者に対しては、研究生として入学を許可することがある。

第 61 条 研究生として入学することのできる者は、その学部において選考の上適当と認められる者とする。

第 62 条 研究生として入学を志願する者は、所定の出願書類に、研究しようとする事項を記載して、所定の期日までに願い出るものとする。

2 研究生の入学の時期は、学期の始めとする。

第 63 条 研究生の在学年限は 1 年以内とする。ただし、事情によっては、期間の延長を願い出ることができる。

第 64 条 研究生は、指導教員の個人指導を受けて、研究に従事するものとする。

2 研究生は、指導教員及び担任教員の承諾を得て、学部の講義及び実験に出席することができる。

3 研究生として相当の成績を示したと認められる者には、研究証明書を与える。

第 65 条 科目等履修生及び研究生の授業料その他納付金は、別表(1)による。

第 66 条 科目等履修生及び研究生に関して本章各条に規定しない事項については、学部学生に関する規程を準用するほか、別に定める細則による。

## 第 13 章 賞 罰

第 67 条 次の各号のいずれかに該当する学生は、学長が教授会の審議を経て、表彰することがある。

- (1) 品行・学力ともに優秀なる者
- (2) 篤行のあった者

第 68 条 学則その他本学の定める諸規則を守らず、学生の本分に反する行為のあった者は、教授会の審議を経て、学長が懲戒する。

- 2 懲戒は訓告・停学及び退学とする。
- 3 懲戒に関する事項は、別に定める。

第 69 条 次の各号のいずれかに該当する者は、退学を命ずることがある。

- (1) 性行不良で、改善の見込みがないと認められた者
- (2) 学業を怠り、成業の見込みがないと認められた者
- (3) 正当な理由がなく、出席常でない者
- (4) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

#### 第 14 章 教育職員免許状取得のための課程

第 70 条 本学に教育職員免許状取得のための課程（以下「教職課程」という。）を置く。

- 2 本学において資格の取得できる教育職員免許状の種類及び免許教科は、別表(3)―1のとおりとする。
- 3 教員の資格を得ようとする者は、第 16 条別表(2)に定める中から、教育職員免許状を取得するための必修科目、選択必修科目及び選択科目を履修しなければならない。
- 4 学校種別の教職関連科目及び単位数は、別表(3)―2のとおりとする。
- 5 前項の科目は自由科目とし、一部の科目を除き、卒業に必要な単位数に加ええない。
- 6 教職課程の運営に関する細則は、別に定める。

#### 第 15 章 別 科

第 71 条 本学に別科を置く。

- 2 前項に次の課程を設け、学生定員は次のとおりとする。

日本文化専修課程 20 人

日本語専修課程 50 人

- 3 別科に関する細則は、別に定める。

#### 第 16 章 語学教育センター

第 72 条 本学に語学教育センターを置く。

- 2 語学教育センターに関する規程は、別に定める。
- 3 語学教育センターが開設する授業科目は、学部等の許可を得て履修することができる。

#### 第 17 章 数理・データサイエンスセンター

第 73 条 本学に数理・データサイエンスセンターを置く。

2 数理・データサイエンスセンターに関する規程は別に定める。

3 数理・データサイエンスセンターが開設する授業科目は、学部等の許可を得て履修することができる。

## 第 18 章 図 書 館

第 74 条 本学に図書館を置く。

2 図書館の管理運営その他必要な事項は、別に定める。

## 第 19 章 水田美術館

第 75 条 本学に水田美術館を置く。

2 水田美術館の管理運営その他必要な事項は、別に定める。

## 第 20 章 公 開 講 座

第 76 条 本学に公開講座を開設することがある。

2 公開講座に関する規程は、別に定める。

## 第 21 章 雑 則

第 77 条 この学則に特別の定めがあるものを除くほか、この学則の実施の手続きその他、この執行について必要な細則は、別に定める。

## 第 22 章 改 正

第 78 条 この学則の改正は、理事会の議を経て、理事長が行う。

付 則 本学則は、昭和 40 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 45 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 47 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 48 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 49 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 50 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 51 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 52 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 53 年 4 月 1 日から施行する。

2 第 16 条別表(2)及び第 44 条の規定の改正は、昭和 53 年度入学生より適用する。

なお薬学部についての第 16 条、別表(2)及び第 27 条の規定の適用は、昭和 52 年度入学生よりとする。

付 則 この改正は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 56 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 57 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 58 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 第 16 条別表(2)経済学部経済学科及び経営学科「外国書講読」の改正は昭和 56 年度入学生から適用する。

付 則 この改正は、昭和 59 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 60 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 第 16 条別表(2)のうち経済学部経済学科及び経営学科の新設科目並びに名称変更科目は、昭和 59 年度以前の学生にも適用する。また、廃止科目は、昭和 59 年度以前の学生に適用する。

なお、理学部は、昭和 60 年度入学生から適用する。

付 則 この改正は、昭和 61 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 62 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 63 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、平成元年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、平成 2 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 第 16 条別表(2)のうち薬学部薬学科及び製薬学科の新設科目「病院実習」は、平成元年度以前の入学生にも適用する。

また、新設科目「中国語Ⅱ」は、平成元年度入学生にも適用する。

付 則 この改正は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 別表 1-1・2-1 及び 3-1 は、平成元年度入学生より適用する。

- 3 第 70 条の規定は、平成 2 年度入学生より適用する。

- 4 第 5 条の規定にかかわらず、入学定員は、平成 3 年度～平成 11 年度までの間は、次のとおりとする。

経済学部	経済学科	700 名
	経営学科	700 名
理学部	数学科	120 名
	化学科	100 名

付 則 この改正は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 新設科目の「教職演習」は、平成 5 年度入学生から適用する。

付 則 この改正は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 経済学部の新設科目「ビジネス英語」は、経営学科のみ平成 3 年度入学生より適

用する。

- 3 経済学部の新設科目「日本の経営」「オーラル・イングリッシュⅢ」「オーラル・イングリッシュⅣ」は、平成3年度入学生より適用する。
  - 4 経済学部の名称変更科目「貿易論」「消費経済論」は、経営学科のみ平成5年度以前の入学生にも適用する。
- 付 則 この改正は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 経済学部の「国際マーケティング」「税法Ⅲ」「工業簿記論」及び「情報学特講」は、平成4年度入学生より適用する。
  - 3 経済学部の「文化論」「近世の都市史」「ヒト集団と進化」及び「経済情報論」は、平成6年度入学生より適用する。
  - 4 薬学部の新授業科目の一部は、平成6年度入学生より適用し、平成6年度入学生に対する卒業に必要な専門必修科目単位を 97.5 単位から 94.5 単位に、専門選択必修科目単位を 12 単位から 15 単位に変更する。
  - 5 薬学部の平成5年度以前の入学生については、「病院実習」を自由科目から選択科目に変更する。
- 付 則 この改正は、平成8年4月1日から施行する。
- 付 則 この改正は、平成9年4月1日から施行する。
- 2 経済学部の新設科目「経済学特講B」「情報学特講Ⅱ」「コンピュータ・リテラシー」「アジアの産業と企業Ⅰ」「アジアの産業と企業Ⅱ」「非営利組織の経営」及び「専門外書研究」は、平成6年度入学生より適用する。
  - 3 経済学部の名称変更科目「経済学特講A」「情報学特講Ⅰ」は、平成6年度入学生より適用する。
  - 4 経済学部の名称変更科目「経済英書研究Ⅰ」「経済英書研究Ⅱ」「経済英書研究Ⅲ」「経営英書研究Ⅰ」「経営英書研究Ⅱ」及び「経営英書研究Ⅲ」は、平成8年度入学生より適用する。
- 付 則 この改正は、平成10年4月1日から施行する。

#### 改正条文 第3条

- 2 新設科目の「海外スペイン語研修」「海外中国語研修」は、平成7年度入学生より適用する。
- 3 経済学部の新設科目「国際ボランティア論」「地域ボランティア論」「女性学概論」及び「ジェンダー文化論」は、平成7年度入学生より適用する。
- 4 経済学部の新設科目「憲法Ⅱ」「行政法Ⅱ」は、平成9年度入学生より適用する。
- 5 経済学部の名称変更科目「憲法Ⅰ」「行政法Ⅰ」は、平成9年度入学生より適用す



る。

- 6 薬学部の新設科目「スペイン語Ⅰ」「スペイン語Ⅱ」は、平成7年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成11年4月1日から施行する。

- 2 経済学部の新設科目「福祉マネジメント」「ベンチャービジネスⅠ」「ベンチャービジネスⅡ」及び経営学科の新設科目「ビジネスインターンシップ」は、平成8年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成12年4月1日から施行する。

- 2 第5条の規定にかかわらず、入学定員は、平成12年度～平成16年度までの間は、次のとおりとする。

区 分	経 済 学 部		理 学 部	
	経済学科	経営学科	数 学 科	化 学 科
平成12年度	670	670	116	98
平成13年度	640	640	112	96
平成14年度	610	610	108	94
平成15年度	580	580	104	92
平成16年度	550	550	100	90

- 3 新設科目の「韓国語Ⅰ」「海外ハングル語研修」は、平成9年度入学生より適用する。

- 4 経済学部の名称変更科目「オフィス革新論」は、平成10年度入学生より適用する。

- 5 経営学科の新設科目「ロジスティクス概論」「国際ロジスティクス」「ビジネス・プランニングⅠ」及び「ビジネス・プランニングⅡ」は、平成9年度入学生より適用する。

- 6 経営学科の「ビジネスインターンシップ」の単位数変更は、平成10年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成13年4月1日から施行する。

- 2 第5条の規定にかかわらず、入学定員は、平成13年度～平成16年度までの間は、次のとおりとする。

区 分	経 済 学 部		理 学 部	
	経済学科	経営学科	数 学 科	化 学 科
平成13年度	590	590	92	86
平成14年度	560	560	88	84
平成15年度	530	530	84	82
平成16年度	500	500	80	80

- 3 理学部数学科・化学科の「関連科目」中の【IT論入門】は、平成10年度入学生より適用する。
- 4 経済学部経済学科・経営学科の「教職関連科目」中の【各教科教育法・各教科教材研究】及び理学部の「教職関連科目」中の【(数学科＝数学科教育法・数学科教材研究・教育実習Ⅰ・Ⅱ)(化学科＝理科教育法・理科教材研究・教育実習Ⅰ・Ⅱ)】の単位を(卒業に必要な単位数に算入することができる)については、平成12年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成14年4月1日から施行する。

改正条文 第5条、第76条

- 2 第5条の規定にかかわらず、入学定員は、平成14年度～平成16年度までの間は、次のとおりとする。

区 分	経 済 学 部	
	経済学科	経営学科
平成14年度	530	530
平成15年度	500	500
平成16年度	470	470

- 3 経済学部・理学部・薬学部の新設科目「TOEICイングリッシュⅡA」「TOEICイングリッシュⅡB」「TOEICイングリッシュⅢA」「TOEICイングリッシュⅢB」は、平成13年度以前の入学生より適用する。
- 4 経済学部の名称変更科目「商業ビジネス」は、平成12年度入学生より、「会計学」は、平成13年度入学生より適用する。

- 5 経済学部の新設科目「時事英語Ⅰ」「時事英語Ⅱ」は、平成13年度以前の入学生より適用する。
- 6 理学部の新設科目「論理回路入門」は、平成13年度入学生より適用する。
- 7 薬学部薬学科・製薬学科の新設科目「保険薬局実習」は、平成11年度入学生より、「薬学英語Ⅰ」「薬学英語Ⅱ」は、平成13年度入学生より適用する。
- 付 則 この改正は、平成15年4月1日から施行する。
- 改正条文 第3条 第76条
- 2 経済学部の新設科目「TOEIC イングリッシュⅣA」「TOEIC イングリッシュⅣB」「表計算ソフトによる数量分析」「実践プレゼンテーション」「現代経済論Ⅱ」は、平成12年度入学生より適用する。
- 3 経済学部・経営学科の新設科目「TOEIC トレーニングⅢ」「TOEIC トレーニングⅣ」は、平成12年度入学生より適用する。
- 4 経済学部・経営学科の新設科目「ビジネスキャリア研究」は、平成14年度入学生より適用する。
- 5 経済学部の名称変更科目「現代経済論Ⅰ」「数理的思考法Ⅰ」「数理的思考法Ⅱ」は、平成14年度入学生より適用する。
- 6 理学部・数学科の「幾何学(演習含む)」「位相数学(演習含む)」「計算機数学(演習含む)」「数式処理による数学Ⅰ(演習含む)」の履修方法は、平成14年度入学生より適用する。
- 付 則 この改正は、平成16年4月1日から施行する。
- 改正条文 第2条の2, 第5条, 第16条(別表2), 第27条, 第29条, 第34条, 第35条, 第36条の1, 第36条の2, 第43条(別表1), 第44条(別表1), 第44条の2(別表1), 第70条の2(別表3-1), 第70条の4(別表3-2), 第76条
- 2 平成15年度以前の入学生は、旧学則を適用する。
- 3 薬学部・医療栄養学科の単位数変更科目「臨床栄養学実習Ⅰ2単位」「臨床栄養学実習Ⅱ1単位」は、平成14年度入学生より適用する。
- 4 薬学部・医療栄養学科の新設科目「薬局実習」は、平成13年度入学生より適用する。
- 5 薬学部・医療栄養学科の新設科目「自由科目」については、平成13年度入学生より適用する。
- 6 薬学部・薬学科、製薬学科の名称変更科目「薬局実習」は、平成13年度入学生より適用する。
- 付 則 この改正は、平成17年4月1日から施行する。

改正条文 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 70 条の 2 (別表 3-1), 第 70 条の 3, 第 70 条の 4 (別表 3-2), 第 76 条

2 平成 16 年度以前の入学生は, 旧学則を適用する。

付 則 この改正は平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 2 条, 第 4 条, 第 5 条, 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 28 条, 第 29 条, 第 43 条 (別表 1), 第 44 条 (別表 1), 第 70 条の 2 (別表 3-1), 第 70 条の 3, 第 70 条の 4 (別表 3-2), 第 76 条

2 平成 17 年度以前の入学生は, 旧学則を適用する。

3 薬学部・医療栄養学科の「総合演習Ⅱ」の履修区分については, 平成 15 年度入学生より適用する。

4 薬学部・医療栄養学科の卒業要件の変更は, 平成 15 年度入学生より適用する。

5 薬学部・医療栄養学科の「臨床栄養学実習Ⅰ」および「臨床栄養学実習Ⅱ」の単位変更については, 平成 16 年度入学生より適用する。

6 経済学部の新設科目「TOEIC イングリッシュVA」「TOEIC イングリッシュVB」「情報学特講Ⅲ」「情報学特講Ⅳ」は, 平成 15 年度入学生より適用する。

7 理学部・数学科の新設科目「スチューデント・インターンシップⅠ」「スチューデント・インターンシップⅡ」「スチューデント・インターンシップⅢ」「スチューデント・インターンシップⅣ」は, 平成 17 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は, 平成 18 年 6 月 1 日から施行する。

追加条文 第 4 条の 3, 改正条文第 28 条

2 第 4 条の 3 は平成 18 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は, 平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 6 条, 第 7 条, 第 8 条

2 平成 19 年 3 月 31 日以前に任用された専任講師については, 経過措置として現行どおりとすることができる。

付 則 この改正は, 平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 70 条 (別表 3-2)

2 平成 18 年度以前の入学生は, 旧学則を適用する。

3 現代政策学部の教育職員免許状の科目については, 平成 18 年度入学生より適用する。

4 理学部・化学科の新設科目「スチューデント・インターンシップⅠ」「スチューデント・インターンシップⅡ」は, 平成 18 年度入学生より適用する。

5 薬学部・医療栄養学科の新設科目「化粧品学」は, 平成 18 年度入学生より適用

し、「総合演習Ⅲ」は、平成 16 年度入学生より適用する。

- 6 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部の新設科目「韓国語ⅡA」「韓国語ⅡB」及び薬学部の新設科目「ドイツ語ⅡA」「ドイツ語ⅡB」「韓国語ⅡA」「韓国語ⅡB」「フランス語ⅡA」「フランス語ⅡB」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 7 経済学部・経済学科の新設科目「インターンシップⅠ」「インターンシップⅡ」「ボランティア活動」は、平成 16 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 16 条（別表 2） 第 27 条

- 2 平成 19 年度以前の入学生は、旧学則を適用する。
- 3 経済学部経済学科の新設科目「行政への参加Ⅰ」「行政への参加Ⅱ」は、平成 17 年度入学生より適用する。
- 4 現代政策学部社会経済システム学科の新設科目「国際開発政策特殊講義Ⅰ」「インターンシップⅠ」「キャリア形成研修Ⅰ」「インターンシップⅡ」「インターンシップⅢ」「インターンシップⅣ」「キャリア形成研修Ⅱ」「キャリア形成研修Ⅲ」「キャリア形成研修Ⅳ」「産業政策論Ⅰ」「産業政策論Ⅱ」「文章理解Ⅰ」「文章理解Ⅱ」「文章理解Ⅲ」「文章理解Ⅳ」「財政学Ⅰ」「財政学Ⅱ」「経済開発論Ⅰ」「経済開発論Ⅱ」「情報公開法」「個人情報保護法」「国際政策研修」「数理的思考法Ⅲ」「数理的思考法Ⅳ」「都市計画法」「建築基準法」「卒業論文」「秘書学特講Ⅰ」「秘書学特講Ⅱ」「法学特講」は、平成 18 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 20 年 6 月 1 日から施行する。

改正条文 第 30 条，第 34 条

付 則 この改正は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 1 条，第 1 条の 2，第 1 条の 3，第 2 条 3，第 11 条 2，第 16 条（別表 2），第 36 条の 2，第 36 条の 3

- 2 現代政策学部社会経済システム学科の新設科目「国際インターンシップⅠ」「国際インターンシップⅡ」「国際インターンシップⅢ」「国際インターンシップⅣ」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 3 薬学部薬学科の新設科目「薬学総合実習・演習Ⅱ」「薬学総合実習・演習Ⅲ」及び「放射化学実習」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 4 薬学部薬学科の名称変更科目「農薬・動物用医薬品学」「薬学総合実習・演習Ⅰ」及び「製剤管理学」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 5 薬学部薬学科の名称変更及び必修科目から選択科目への変更科目「コミュニティ

ファーマシーインターンシップ（薬学）」の名称については、平成 18 年度入学生より適用し、必修科目から選択科目への変更については、平成 19 年度入学生より適用する。

- 6 薬学部薬学科の必修科目から選択科目への変更科目「コミュニケーション・プレゼンテーションⅡ」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 7 薬学部薬学科の単位数変更科目「導入講義・演習」については、平成 18 年度入学生より適用する。
- 8 薬学部薬科学科の新設科目「薬学総合実習・演習Ⅰ」「薬学総合実習・演習Ⅱ」「薬学総合実習・演習Ⅲ」「コミュニティファーマシー論」「薬物治療演習」「調剤処方演習」「薬学実習Ⅴ」「薬学実習Ⅵ」「医薬品情報・マネジメント概論Ⅰ」及び「医薬品情報・マネジメント概論Ⅱ」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 9 薬学部薬科学科の名称変更科目「コミュニティファーマシーインターンシップ(薬科学)」 「農薬・動物用医薬品学」及び「製剤管理学」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 10 薬学部薬科学科の選択科目から必修科目への変更科目「薬科学総合演習Ⅱ」は、平成 19 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 16 条（別表 2）、第 31 条

- 2 経済学部・経済学科の新設科目「特殊講義Ⅱ」は、平成 19 年度入学生より適用する。
- 3 経済学部・経済学科の名称変更科目「特殊講義Ⅰ」は、平成 21 年度入学生より適用する。
- 4 経済学部・現代政策学部・経営学部の新設科目「論作文 A」「論作文 B」は、平成 19 年度入学生より適用する。
- 5 現代政策学部・社会経済システム学科の新設科目「プレゼミナール（SEP）」「政策ゼミナールⅡS（SEP）」「日本語特殊演習Ⅰ（SEP）」「日本語特殊演習Ⅱ（SEP）」「現代日本の法と政治（SEP）」「現代日本の経済事情（SEP）」は、平成 20 年度入学生より適用する。
- 6 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「留学英語ⅠA（TOEFL）」「留学英語ⅠB（TOEFL）」は、平成 19 年度入学生より適用する。
- 7 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「留学英語ⅡA（TOEFL）」「留学英語ⅡB（TOEFL）」は、平成 20 年度入学生より適用する。
- 8 現代政策学部・経営学部の新設科目「エアロビクス指導法実習」「水泳水中運動指

導法実習」「陸上運動指導法実習」「トレーニング指導法実習」「体力測定評価実習」「スポーツ指導論Ⅰ」「スポーツ指導論Ⅱ」は、平成19年度入学生より適用する。

- 9 薬学部薬学科の新設科目「新薬開発論」及び「統合演習」は、平成18年度入学生より適用する。
- 10 薬学部薬学科の新設科目「有機化学演習」は、平成20年度入学生より適用する。
- 11 薬学部薬学科の名称変更及び単位数変更科目「生化学演習」は、平成20年度入学生より適用する。
- 12 薬学部薬学科の名称変更科目「物理化学Ⅱ」は、平成21年度入学生より適用する。
- 13 薬学部薬学科の単位数変更科目「医薬品開発・治験論」「社会保険制度・コミュニティファーマシー論」及び「卒業研究」は、平成18年度入学生より適用する。
- 14 薬学部薬学科の選択から必修への変更科目「医療栄養学」は、平成20年度入学生より適用する。
- 15 薬学部薬学科の必修から選択への変更科目「医療栄養学演習」は、平成20年度入学生より適用する。
- 16 薬学部薬科学科の新設科目「新薬開発論」は、平成19年度入学生より適用する。
- 17 薬学部薬科学科の新設科目「有機化学演習」は、平成20年度入学生より適用する。
- 18 薬学部薬科学科の名称変更科目「物理化学Ⅱ」は、平成21年度入学生より適用する。
- 19 薬学部薬科学科の名称変更及び単位数変更科目「生化学演習」は、平成20年度入学生より適用する。
- 20 薬学部薬学科の新設科目「自由科目」（「NR特講」）は、平成21年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成23年4月1日から施行する。

改正条文 第10条、第16条（別表2）、第27条、第38条、第72条、第73条、第74条、第75条、第76条、第77条

- 2 経済学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「Intensive Academic English I A」「Intensive Academic English I B」「Intensive Academic English I C」「Intensive Academic English I D」「Intensive Academic English II A」「Intensive Academic English II B」「Intensive Academic English II C」「Intensive Academic English II D」「Intensive Academic English III A」「Intensive Academic English III B」「Intensive Academic English III C」「Intensive Academic English III D」

- 「Intensive Academic EnglishⅣ」は、平成 22 年度入学生より適用する。
- 3 経済学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「中国語トレーニングⅠA」「中国語トレーニングⅠB」「中国語トレーニングⅡA」「中国語トレーニングⅡB」は、平成 22 年度入学生より適用する。
  - 4 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「日本語特殊演習ⅠA」「日本語特殊演習ⅠB」「日本語特殊演習ⅡA」「日本語特殊演習ⅡB」「日本語特殊演習ⅢA」「日本語特殊演習ⅢB」「日本語特殊演習ⅣA」「日本語特殊演習ⅣB」「日本語特殊演習ⅤA」「日本語特殊演習ⅤB」「日本語特殊演習ⅥA」及び「日本語特殊演習ⅥB」は、平成 21 年度入学生より適用する。
  - 5 経済学部・現代政策学部・経営学部の新設科目「WDWRⅠ（事前指導）」「WDWRⅡ（事後指導）」は、平成 21 年度入学生より適用する。
  - 6 現代政策学部・経営学部の単位数変更科目「トレーニング指導法実習」「体力測定評価実習」は、平成 22 年度入学生より適用する。
  - 7 経済学部経済学科の新設科目「特殊講義Ⅲ」「IT 論Ⅰ」「IT 論Ⅱ」「IT 論Ⅲ」「IT 論Ⅳ」「サービス経済論Ⅰ」「サービス経済論Ⅱ」は、平成 21 年度入学生より適用する。
  - 8 現代政策学部社会経済システム学科の新設科目「現代ライフスタイル論」「地域スポーツ政策論」は、平成 20 年度入学生より適用する。
  - 9 経営学部マネジメント総合学科の新設科目「グローバルマネジメント入門(英語)」「観光マネジメント論」「ホスピタリティマネジメント論」「会計エキスパートⅠ」「会計エキスパートⅡ」「情報エキスパートⅠ」「情報エキスパートⅡ」「会計士特論ⅠA」「会計士特論ⅠB」「会計士特論ⅡA」「会計士特論ⅡB」「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」「キャリアデザインⅣ」は、平成 20 年度入学生より適用する。
  - 10 薬学部薬科学科の新設科目「薬科学演習Ⅰ」は平成 22 年度入学生より適用する。
  - 11 薬学部薬科学科の新設科目「薬科学演習Ⅱ」は平成 21 年度入学生より適用する。
- 付 則 この改正は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。
- 改正条文 第 16 条（別表 2）
- 2 経済学部・現代政策学部の新設科目「観光マネジメント論」「ホスピタリティマネジメント論」は、平成 21 年度入学生より適用する。
  - 3 現代政策学部・経営学部の新設科目「ディズニー・インターンシップⅠ」「ディズニー・インターンシップⅡ」「ディズニー・インターンシップⅢ」「ディズニー・インターンシップⅣ」「ディズニー・インターンシップⅤ」「ディズニー・インタ



ーンシップⅥ」「ディズニー・インターンシップⅦ」「ディズニー・インターンシップⅧ」は、平成 21 年度入学生より適用する。

4 経営学部の新設科目「米国マネジメント研修Ⅰ」「米国マネジメント研修Ⅱ」「米国マネジメント研修Ⅲ」「地域の行政Ⅰ」「地域の行政Ⅱ」「メディア論Ⅰ」「メディア論Ⅱ」は、平成 21 年度入学生より適用する。

5 経営学部の名称変更及び単位数変更科目「グローバリゼーションとローカリゼーションⅠ」「グローバリゼーションとローカリゼーションⅡ」は、平成 19 年度入学生より適用する。

6 薬学部薬学科の新設科目「薬学韓国語」「薬学中国語」「海外薬学英語研修Ⅰ」「海外薬学英語研修Ⅱ」「海外薬学英語研修Ⅲ」「物理化学演習」「緩和医療学」「公衆衛生学Ⅲ」「臨床分析学」は、平成 19 年度入学生より適用する。

7 薬学部薬科学科の新設科目「薬学韓国語」「薬学中国語」「海外薬学英語研修Ⅰ」「海外薬学英語研修Ⅱ」「海外薬学英語研修Ⅲ」「物理化学演習」「公衆衛生学Ⅲ」「臨床分析学」は、平成 21 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 24 年 10 月 1 日から施行する。

改正条文 第 16 条（別表 2）

2 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「世界の中の日本」「国際グローバル研修」は、平成 21 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 5 条，第 16 条（別表 2），第 37 条

2 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「ポーランド語ⅠA」「ポーランド語ⅠB」「ポーランド語ⅡA」「ポーランド語ⅡB」「チェコ語ⅠA」「チェコ語ⅠB」「チェコ語ⅡA」「チェコ語ⅡB」は、平成 24 年度入学生より適用する。

3 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「Intensive Academic EnglishⅣA」「Intensive Academic EnglishⅣB」「Intensive Academic EnglishⅣC」「Intensive Academic EnglishⅣD」は、平成 24 年度入学生より適用する。

4 経済学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「中国語トレーニングⅢA」「中国語トレーニングⅢB」は、平成 22 年度入学生より適用する。

5 現代政策学部の新設科目「中国語トレーニングⅢA」「中国語トレーニングⅢB」は、平成 23 年度入学生より適用する。

6 経済学部，現代政策学部，経営学部の新設科目「社会安全政策論」は、平成 22

年度入学生より適用する。

- 7 経済学部の新設科目「キャリア開発とコミュニケーションⅠ」「キャリア開発とコミュニケーションⅡ」「キャリア開発とコミュニケーションⅢ」は、平成 22 年度入学生より適用する。
- 8 現代政策学部の新設科目「環境社会学特講」「地域イノベーションⅠA」「地域イノベーションⅠB」「地域イノベーションⅡA」「地域イノベーションⅡB」「地方政策特講Ⅰ」「地方政策特講Ⅱ」「国際政治外交史Ⅰ」「国際政治外交史Ⅱ」は、平成 22 年度入学生より適用する。
- 9 経営学部の新設科目「プレゼミナール」「ゼミナールⅡS」は、平成 22 年度入学生より適用する。
- 10 薬学部薬科学科の新設科目「応用生薬学・漢方学」は、平成 22 年度入学生より適用する。
- 11 経営学部の新設科目「スポーツ組織論Ⅰ」「スポーツ組織論Ⅱ」は、平成 22 年度入学生より適用する。
- 12 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「世界の中の日本B」は平成 22 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 1 条, 第 16 条 (別表 2), 第 26 条, 第 36 条

- 2 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「パブリックコミュニケーションA」「パブリックコミュニケーションB」「地域と大学」「女性人材開発論A」「女性人材開発論B」「グローバル社会と女性」「女性とダイバーシティ (女性の働き方)」「女性とキャリアデザイン (女性と企業)」は、平成 23 年度入学生より適用する。
- 3 経済学部の新設科目「経済演習初級Ⅰ」「経済演習初級Ⅱ」「F P 論入門」「F P 論初級」は、平成 23 年度入学生より適用する。
- 4 現代政策学部の新設科目「現代の地域紛争B」「法学の学び方Ⅱ」「Society and Culture in Europe A」「Society and Culture in Europe B」「社労士特殊演習Ⅰ」「社労士特殊演習Ⅱ」「宅建特殊演習Ⅰ」「宅建特殊演習Ⅱ」「情報セキュリティ特殊演習B (企業情報管理)」「現代の法と政治A」「現代の法と政治B」「Economics of Food and Agriculture I」「Economics of Food and Agriculture II」「Introduction to Sports Business Industry」「Introduction to Sports Management」は平成 23 年度入学生より適用する。
- 5 経営学部の新設科目「観光マネジメント入門」は平成 23 年度入学生より適用す

る。

- 6 薬学部薬科学科の新設科目「臨床検査総合演習Ⅰ」「臨床検査総合演習Ⅱ」「臨床検査総合演習Ⅲ」「病理組織細胞学」「臨床検査総論Ⅲ」は平成 25 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 2 条の 3, 第 8 条, 第 16 条(別表 2), 第 27 条, 第 67 条, 第 68 条

- 2 経済学部の新設科目「特殊講義Ⅳ」「教養演習中級Ⅰ」「教養演習中級Ⅱ」「法学演習中級Ⅰ」「法学演習中級Ⅱ」は平成 26 年度入学生より適用する。
- 3 経済学部の新設科目「経済演習中級Ⅰ」「経済演習中級Ⅱ」「FP 論中級」「FP 論上級」は平成 24 年度入学生より適用する。
- 4 現代政策学部の新設科目「ロジスティクスA」「ロジスティクスB」は平成 26 年度入学生より、「ボランティアⅠ」「ボランティアⅡ」「ボランティアⅢ」「ボランティアⅣ」は平成 25 年度入学生より適用する。
- 5 経営学部の新設科目「サービス・マネジメント」「観光マーケティング」「サービス産業論Ⅰ」「サービス産業論Ⅱ」「観光英語Ⅰ」「観光英語Ⅱ」「スポーツ・ツーリズムⅠ」「スポーツ・ツーリズムⅡ」「スポーツマーケティング論」「スポーツイベント運営論」「地域スポーツ運営論」「トップスポーツ運営論」「環境経営論A」「環境経営論B」「日本語ⅠA」「日本語ⅡB」は平成 24 年度入学生より適用する。
- 6 薬学部薬科学科の名称変更科目「学内実務実習演習」は平成 23 年度入学生より適用する。
- 7 薬学部医療栄養学科の新設科目「緩和医療学」は平成 25 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 16 条(別表 2), 第 27 条

- 2 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「外国語・文化研修(ヨーロッパ)」は平成 25 年度(薬学科は平成 23 年度)入学生より適用する。
- 3 経済学部の新設科目「経済学演習上級Ⅰ」「経済学演習上級Ⅱ」は平成 25 年度入学生より適用する。
- 4 経済学部の新設科目「教養演習上級Ⅰ」「教養演習上級Ⅱ」「法学演習上級Ⅰ」「法学演習上級Ⅱ」は平成 26 年度入学生より適用する。
- 5 現代政策学部の新設科目「時事問題演習A」「時事問題演習B」は平成 25 年度入

学生より適用する。

- 付 則 この改正は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 10 条, 第 11 条の 3, 第 14 条, 第 16 条 (別表 2), 第 37 条, 第 46 条, 第 47 条の 2, 別表(1)
- 2 第 47 条の 2, 別表(1)は, 平成 20 年度入学生より適用する。
- 3 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目の「自校史研究 (建学の精神と大学の理念)」は平成 26 年度入学生 (薬学科は平成 24 年度入学生) より適用する。
- 付 則 この改正は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 15 条, 第 16 条 (別表 2), 第 17 条, 第 31 条, 第 43 条 (別表 1), 第 67 条, 第 68 条, 第 69 条
- 付 則 この改正は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 2 条, 第 12 条, 第 16 条 (別表 2), 第 70 条、第 70 条 (別表 (3) - 1), 第 70 条 (別表 (3) - 2)
- 付 則 この改正は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 43 条 (別表 1)
- 付 則 この改正は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 16 条 (別表 2), 第 43 条 (別表 1), 第 46 条の 2, 第 63 条, 第 73 条, 第 74 条, 第 75 条, 第 76 条, 第 77 条, 第 78 条, 第 17 章, 第 18 章, 第 19 章, 第 20 章, 第 21 章, 第 22 章
- 付 則 この改正は、令和 3 年 10 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 16 条 (別表 2)
- 付 則 この改正は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 2 条, 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 58 条, 第 62 条, 別表(1)

別表(1)

## 入学検定料・入学金及び授業料等

学納金	学生種別 学 部 学 生 (委託生を含む)	科目等履修生		研究生
		本学卒業生	本学卒業生以外	
	円	円	円	円
入学検定料	35,000	5,000	25,000	15,000
入学金				
経済学部	270,000			100,000
現代政策学部	270,000			100,000
経営学部	270,000			100,000
理学部				100,000
数学科	270,000			
化学科	300,000			
薬学部				300,000
薬学科	300,000			
薬科学科	300,000			
医療栄養学科	300,000			
授業料		(各学部共) 1単位に付	(各学部共) 1単位に付	
経済学部	700,000	16,000	16,000	350,000
現代政策学部	700,000			350,000
経営学部	700,000			350,000
理学部				
数学科	880,000			440,000
化学科	963,000			481,500
薬学部				
薬学科	1,460,000			730,000
薬科学科	1,260,000			630,000
医療栄養学科	1,380,000			690,000
施設設備費				
経済学部	284,000			100,000
現代政策学部	284,000			100,000
経営学部	284,000			100,000
理学部				
数学科	284,000			100,000
化学科	1年次より毎年度402,000 (入学手続時100,000含む)			170,000
薬学部				
薬学科	1年次 511,000 (2年次より毎年度611,000)			250,000
薬科学科	1年次より毎年度486,000			250,000
医療栄養学科	1年次 306,000 (2年次より毎年度486,000)			250,000
科目等履修生在籍料		30,000	30,000	

- (注) 1. 委託生の入学金及び授業料は、予定在学期間及び履修授業科目数等により減額することがある。
2. 研究生のうち本学卒業生については、入学金を免除し、授業料も減額することができる。
3. 研究生の納付金は、研究期間ごとに納める。
4. 研究生は、事情により必要経費を別途負担させることがある。
5. 施設設備費は、下記のとおり納入するものとする。
- |       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 初年度   | 後期（10月）に一括納入                   |
|       | ただし、半期休学をする場合は、年額徴収分の半額を納めること。 |
| 次年度以降 | 前期（4月）                         |
6. 休学を許可された者は、下記のとおり休学在籍料を納めること。
- ただし、入学時前期に休学を許可された者は休学を開始する学期の学納金は全額を納めること。
- |      |          |
|------|----------|
| 半期休学 | 60,000円  |
| 1年休学 | 120,000円 |

別表(2)

授業科目及び単位数

(1) 経済学部・経済学科

1 - 1. 基本科目

授 業 科 目	必修単位数	履 修 方 法	
フレッシュマンセミナー	4	教育職員免許状（社会科・公民科）を取得しようとする者は、コミュニケーション基礎英語C・Dのうち1科目2単位以上選択必修	
ソフォモアセミナー	4		
ゼミナール I	4		
ゼミナール II	4		
コミュニケーション基礎英語 A	2		
コミュニケーション基礎英語 B	2		
コミュニケーション基礎英語 C	2		
コミュニケーション基礎英語 D	2		
日本語 I A	2		留学生履修科目 ※コミュニケーション基礎英語 A・B・C・D に振り替える
日本語 I B	2		
日本語 I C	2		
日本語 I D	2		

1 - 2. 専門科目（第一分野）

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
		(1) 各コースで指定する科目 26 単位を含み 52 単位以上選択必修
経済事情 A	2	} 教育職員免許状（社会科・公民科）を取得しようとする者は、必修
経済事情 B	2	
経済学の考え方	2	
マクロ経済学入門	2	
ミクロ経済学入門	2	
マクロ経済学 I	2	
マクロ経済学 II	2	
ミクロ経済学 I	2	
ミクロ経済学 II	2	
経済哲学 I	2	
経済哲学 II	2	
計量経済学 I	2	
計量経済学 II	2	
経済学のための統計入門 I	2	
経済学のための統計入門 II	2	
経済の基礎数学 I	2	
経済の基礎数学 II	2	
経済統計学 I	2	
経済統計学 II	2	
現代経済論 I	2	
現代経済論 II	2	
現代企業論 I	2	
現代企業論 II	2	
日本の産業 I	2	
日本の産業 II	2	
経済学史 I	2	
経済学史 II	2	
経済思想史 I	2	
経済思想史 II	2	



授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
福祉経済論Ⅰ	2	} 教育職員免許状（公民科）を取得しようとする 者は、必修
福祉経済論Ⅱ	2	
環境経済論Ⅰ	2	
環境経済論Ⅱ	2	
人口論Ⅰ	2	
人口論Ⅱ	2	
経済政策Ⅰ	2	
経済政策Ⅱ	2	
国際経済論Ⅰ	2	
国際経済論Ⅱ	2	
国際金融論Ⅰ	2	
国際金融論Ⅱ	2	
開発経済学Ⅰ	2	
開発経済学Ⅱ	2	
多国籍企業論Ⅰ	2	
多国籍企業論Ⅱ	2	
アメリカ経済論Ⅰ	2	
アメリカ経済論Ⅱ	2	
アジア経済論Ⅰ	2	
アジア経済論Ⅱ	2	
ヨーロッパ経済論Ⅰ	2	
ヨーロッパ経済論Ⅱ	2	
地域研究Ⅰ	2	
地域研究Ⅱ	2	
地域研究Ⅲ	2	
地域研究Ⅳ	2	
地域と産業Ⅰ	2	
地域と産業Ⅱ	2	
経済地理学Ⅰ	2	
経済地理学Ⅱ	2	
日本経済論Ⅰ	2	
日本経済論Ⅱ	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
日本経済史 I	2	
日本経済史 II	2	
経済史概論 I	2	
経済史概論 II	2	
西洋経済史 I	2	
西洋経済史 II	2	
財政学 I	2	
財政学 II	2	
地方財政 I	2	
地方財政 II	2	
公共経済学 I	2	
公共経済学 II	2	
金融入門 I	2	
金融入門 II	2	
金融論 I	2	
金融論 II	2	
金融機関論	2	
証券経済論 I	2	
証券経済論 II	2	
産業経済論 I	2	
産業経済論 II	2	
産業組織論 I	2	
産業組織論 II	2	
産業技術論 I	2	
産業技術論 II	2	
労働経済論 I	2	
労働経済論 II	2	
交通経済論 I	2	
交通経済論 II	2	
都市経済論 I	2	
都市経済論 II	2	
技術と社会 I	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
技術と社会Ⅱ	2	
特殊講義Ⅰ	2	
特殊講義Ⅱ	2	
特殊講義Ⅲ	2	
特殊講義Ⅳ	2	
農業経済論Ⅰ	2	
農業経済論Ⅱ	2	
経済英書研究ⅠA	2	
経済英書研究ⅠB	2	
経済英書研究ⅡA	2	
経済英書研究ⅡB	2	
流通経済論Ⅰ	2	
流通経済論Ⅱ	2	
中小企業論Ⅰ	2	
中小企業論Ⅱ	2	
保険論Ⅰ	2	
保険論Ⅱ	2	
サービス経済論Ⅰ	2	
サービス経済論Ⅱ	2	
経済学演習初級Ⅰ	2	
経済学演習初級Ⅱ	2	
経済学演習中級Ⅰ	2	
経済学演習中級Ⅱ	2	
経済学演習上級Ⅰ	2	
経済学演習上級Ⅱ	2	
経済学特論A	2	
経済学特論B	2	
経済学特論C	2	
経済学特論D	2	
AI と経済	2	
データサイエンスの基礎	2	
AI プログラミングの基礎	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
社会科学におけるデータサイエンス	2	
金融データ分析	2	
定量的政策評価	2	
応用 AI プログラミング	2	
ゲーム理論と AI	2	

1 - 3. 関連科目（第二分野）

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
		(1) 関連科目（第二分野）の中より、52 単位以上選択 必修
経営学Ⅰ	2	
経営学Ⅱ	2	
経営管理論Ⅰ	2	
経営管理論Ⅱ	2	
経営組織論Ⅰ	2	
経営組織論Ⅱ	2	
経営戦略論Ⅰ	2	
経営戦略論Ⅱ	2	
経営財務論Ⅰ	2	
経営財務論Ⅱ	2	
人事労務論Ⅰ	2	
人事労務論Ⅱ	2	
産業心理学Ⅰ	2	
産業心理学Ⅱ	2	
産業社会学Ⅰ	2	
産業社会学Ⅱ	2	
経営史Ⅰ	2	
経営史Ⅱ	2	
日本の経営Ⅰ	2	
日本の経営Ⅱ	2	
中級簿記Ⅰ	2	
中級簿記Ⅱ	2	
工業簿記Ⅰ	2	
工業簿記Ⅱ	2	
会計入門Ⅰ	2	
会計入門Ⅱ	2	
会計学Ⅰ	2	
会計学Ⅱ	2	
財務諸表Ⅰ	2	
財務諸表Ⅱ	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
原価計算Ⅰ	2	
原価計算Ⅱ	2	
税務会計Ⅰ	2	
税務会計Ⅱ	2	
管理会計Ⅰ	2	
管理会計Ⅱ	2	
情報技術Ⅰ	2	
情報技術Ⅱ	2	
情報技術Ⅲ	2	
情報技術Ⅳ	2	
情報技術Ⅴ	2	
情報技術Ⅵ	2	
情報技術Ⅶ	2	
情報技術Ⅷ	2	
情報学特講Ⅰ	2	
情報学特講Ⅱ	2	
情報学特講Ⅲ	2	
情報学特講Ⅳ	2	
コンピュータ・リテラシーⅠ	2	} 教育職員免許状(社会科・公民科)を取得しようとする 者は、コンピュータ・リテラシーⅠ・Ⅱ、データサイエンス 入門の中からいずれか1科目2単位以上選択必修
コンピュータ・リテラシーⅡ	2	
基礎リテラシーⅠA	2	
基礎リテラシーⅠB	2	
表計算ソフトによる数量分析	2	
IT論Ⅰ	2	
IT論Ⅱ	2	
IT論Ⅲ	2	
IT論Ⅳ	2	
法人税法Ⅰ	2	
法人税法Ⅱ	2	
所得税法Ⅰ	2	
所得税法Ⅱ	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
消費税法	2	
相続税法	2	
会社法Ⅰ	2	
会社法Ⅱ	2	
手形・小切手法Ⅰ	2	
手形・小切手法Ⅱ	2	
行政学Ⅰ	2	
行政学Ⅱ	2	
マーケティング論Ⅰ	2	
マーケティング論Ⅱ	2	
日本史概説Ⅰ	2	}
日本史概説Ⅱ	2	
外国史概説	2	
地理学（地誌を含む）Ⅰ	2	
地理学（地誌を含む）Ⅱ	2	教育職員免許状（社会科）を取得しようとする者は、必修
政治学概説Ⅰ	2	}
政治学概説Ⅱ	2	
東洋哲学概説	2	}
西洋哲学概説	2	
倫理学概説Ⅰ	2	}
倫理学概説Ⅱ	2	
職業指導Ⅰ	2	}
職業指導Ⅱ	2	
古典と思想	2	}
思想と人間	2	
倫理とは何か	2	}
倫理と社会	2	
論理と真理	2	}
合理的思考	2	
心理学Ⅰ	2	}
心理学Ⅱ	2	
日本の文学Ⅰ	2	教育職員免許状（社会科・公民科）を取得しようとする者は、4単位以上選択必修

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
日本の文学Ⅱ	2	教育職員免許状（社会科・公民科）を取得しようとする者は、必修
地域と風土	2	
地域と生産	2	
現代社会と法Ⅰ （日本国憲法）	2	
現代社会と法Ⅱ （国際法を含む）	2	
憲法Ⅰ	2	
憲法Ⅱ	2	
行政法Ⅰ	2	
行政法Ⅱ	2	
社会学A	2	
社会学B	2	
国際関係論Ⅰ	2	
国際関係論Ⅱ	2	
国際政治論	2	
近世の日本史Ⅰ	2	
近世の日本史Ⅱ	2	
近世の都市史Ⅰ	2	
近世の都市史Ⅱ	2	
統計Ⅰ	2	
統計Ⅱ	2	
光と原子	2	
エネルギーの物理	2	
地球資源の地学	2	
自然災害の地学	2	
自然景観論Ⅰ	2	
自然景観論Ⅱ	2	
文化論Ⅰ	2	
文化論Ⅱ	2	
文化人類学Ⅰ	2	
文化人類学Ⅱ	2	



授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
女性学概論	2	
ジェンダー文化論	2	
世界の文学A	2	
世界の文学B	2	
世界の中の日本A	2	
世界の中の日本B	2	
地域と大学	2	
グローバル社会と女性	2	
女性とダイバーシティ(女性の働き方)	2	
女性とキャリアデザイン(女性と企業)	2	
国際グローバル研修	2	
自校史研究 (建学の精神と大学の理念)	2	
法学概論Ⅰ	2	
法学概論Ⅱ	2	
財産法Ⅰ	2	
財産法Ⅱ	2	
家族法Ⅰ	2	
家族法Ⅱ	2	
労働法Ⅰ	2	
労働法Ⅱ	2	
経済法Ⅰ	2	
経済法Ⅱ	2	
公務キャリア特講Ⅰ	2	
公務キャリア特講Ⅱ	2	
キャリア開発とコミュニケーションⅠ	2	
キャリア開発とコミュニケーションⅡ	2	
キャリア開発とコミュニケーションⅢ	2	
社会安全政策論	2	
社会教養基礎	2	
社会教養Ⅰ	2	
社会教養Ⅱ	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
インターンシップ I	2	
インターンシップ II	2	
国際ボランティア論	2	
地域ボランティア論	2	
サービ斯拉ーニング I	2	
サービ斯拉ーニング II	2	
サービ斯拉ーニング III	2	
教養演習初級 I	2	
教養演習初級 II	2	
教養演習中級 I	2	
教養演習中級 II	2	
教養演習上級 I	2	
教養演習上級 II	2	
法学演習初級 I	2	
法学演習初級 II	2	
法学演習中級 I	2	
法学演習中級 II	2	
法学演習上級 I	2	
法学演習上級 II	2	
F P 論入門	2	
F P 論初級	2	
F P 論中級	2	
F P 論上級	2	
Oral English I A	2	
Oral English I B	2	
Oral English II A	2	
Oral English II B	2	
資格英語 I A	2	
資格英語 I B	2	
資格英語 II A	2	
資格英語 II B	2	
資格英語 III A	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
資格英語ⅢB	2	
English Communication I A	2	
English Communication I B	2	
English Communication II A	2	
English Communication II B	2	
教養英語 A	2	
教養英語 B	2	
ドイツ語 I A	2	
ドイツ語 I B	2	
ドイツ語 II A	2	
ドイツ語 II B	2	
フランス語 I A	2	
フランス語 I B	2	
フランス語 II A	2	
フランス語 II B	2	
中国語 I A	2	
中国語 I B	2	
中国語 II A	2	
中国語 II B	2	
スペイン語 A	2	
スペイン語 B	2	
韓国語 I A	2	
韓国語 I B	2	
韓国語 II A	2	
韓国語 II B	2	
ハンガリー語 A	2	
ハンガリー語 B	2	
ポーランド語 A	2	
ポーランド語 B	2	
チェコ語 A	2	
チェコ語 B	2	
マレー語 A	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法	
マレー語B	2		
留学英語A	2		
留学英語B	2		
英語集中トレーニングA	4		
英語集中トレーニングB	4		
Public Communication I A	2		
Public Communication I B	2		
中国語集中トレーニング I A	4		
中国語集中トレーニング I B	4		
中国語集中トレーニング II A	4		
中国語集中トレーニング II B	4		
海外研修 I	2		
海外研修 II	2		
海外研修 III	2		
海外研修 IV	2		
日本語特殊演習 I A	2		留学生履修科目
日本語特殊演習 I B	2		
日本語特殊演習 II A	2		
日本語特殊演習 II B	2		
日本語特殊演習 III A	2		
日本語特殊演習 III B	2		
日本語特殊演習 IV A	2		
日本語特殊演習 IV B	2		
生涯スポーツ論	2		教育職員免許状（社会科・公民科）を取得しようとする者は、2単位以上選択必修
スポーツ・マネジメント論 I	2		
スポーツ・マネジメント論 II	2		
健康スポーツ I A	1		
健康スポーツ I B	1		
健康スポーツ II A	1		
健康スポーツ II B	1		
健康スポーツ III A	1		
健康スポーツ III B	1		

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法	
海外ビジネス研修Ⅰ	2	<p>留学生履修科目</p>	
海外ビジネス研修Ⅱ	2		
海外ビジネス研修Ⅲ	2		
海外ビジネス研修Ⅳ	2		
日本語ⅡA	2		
日本語ⅡB	2		
日本語ⅡC	2		
日本語ⅡD	2		
日本事情Ⅰ	2		
日本事情Ⅱ	2		
文化研究Ⅰ	1		
文化研究Ⅱ	1		
データサイエンス入門	2		<p>教育職員免許状（社会科・公民科）を取得しようとする者は、コンピュータ・リテラシーⅠ・Ⅱ，データサイエンス入門の中からいずれか1科目2単位以上選択必修</p>
データサイエンスと数理統計	2		
機械学習とAI	2		
データサイエンス特別講義Ⅰ	2		
データサイエンス特別講義Ⅱ	2		



授 業 科 目	自 由 単位数	履 修 方 法
ジェンダー・教育・ ダイバーシティ	2	
学校と図書館	2	
スチューデント・ インターンシップ I	1	
スチューデント・ インターンシップ II	1	
計	51	

## (2) 現代政策学部・社会経済システム学科

## 2 - 1. 基本科目 (演習科目)

授 業 科 目	必修単位数	履 修 方 法
フレッシュマンセミナー	4	} 特別共同教育プログラム (SEP) 編入生履修科目
Freshman Seminar	4	
ソフォモアセミナー	4	
Sophomore Seminar	4	
政策ゼミナール I	4	
Research Seminar I	4	
政策ゼミナール II	4	
Research Seminar II	4	
プレゼミナール (SEP)	2	
政策ゼミナール IIS (SEP)	2	
Research Seminar IIS (SEP)	2	

## 2 - 2. 基本科目 (語学科目)

授 業 科 目	必修単位数	履 修 方 法
コミュニケーション基礎英語 A	2	} 教育職員免許状 (社会科・公民科) を取得しようとする者は、コミュニケーション基礎英語 C・Dのうち 1科目2単位以上選択必修
コミュニケーション基礎英語 B	2	
コミュニケーション基礎英語 C	2	
コミュニケーション基礎英語 D	2	
日本語 I A	2	} 留学生履修科目
日本語 I B	2	
日本語 I C	2	
日本語 I D	2	



### 2 - 3. 基本科目（政策系科目）

授 業 科 目	必修単位数	履 修 方 法
政策研究基礎A	2	
政策研究基礎B	2	
政策研究の基礎数学A	2	
政策研究の基礎数学B	2	
政策学概論A	2	
政策学概論B	2	

### 2 - 4. 基本科目（キャリア系科目）

授 業 科 目	必修単位数	履 修 方 法
キャリアリサーチ	2	
キャリアアクション	2	

### 2 - 5. 基本科目（情報系科目）

授 業 科 目	必修単位数	履 修 方 法
コンピュータ・リテラシーA	2	教育職員免許状（社会科・公民科） を取得しようとする者は、コンピュ ータ・リテラシーA・B，データサ イエンス入門の中からいずれか1 科目2単位以上選択必修
コンピュータ・リテラシーB	2	

### 2 - 6. 専門科目

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
都市社会学A	2	(1) 各専攻の専門コア科目から 20 単位以上を含み合計で 50 単位以上 選択必修
都市社会学B	2	
産業心理学A	2	教育職員免許状（社会科・公民科） を取得しようとする者は、必修
産業心理学B	2	
マクロ経済理論A	2	
マクロ経済理論B	2	
ミクロ経済理論A	2	
ミクロ経済理論B	2	
会計学A	2	
会計学B	2	
金融システム論	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
金融政策論	2	
経営学A	2	
経営学B	2	
刑法総論A	2	
刑法総論B	2	
会社法A	2	
会社法B	2	
憲法（統治機構）	2	
憲法（基本的人権）	2	
民法（総則）	2	
民法（物権）	2	
現代の法と政治A	2	
現代の法と政治B	2	
現代日本の経済政策A	2	
現代日本の経済政策B	2	
社会保障論A	2	
社会保障論B	2	
産業政策論A	2	
産業政策論B	2	
社会調査法（量的調査）	2	
社会調査法（質的調査）	2	
行政学A	2	
行政学B	2	
不動産学A	2	
不動産学B	2	
宅建特殊演習A	2	
宅建特殊演習B	2	
建築基準法	2	
都市計画法	2	
社会福祉概論A	2	
社会福祉概論B	2	
情報セキュリティ論	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
情報通信政策論	2	
プログラミングA	2	
プログラミングB	2	
デジタルガバメント論	2	
デジタルビジネス論A	2	
デジタルビジネス論B	2	
地域情報化論	2	
医事法制A	2	
医事法制B	2	
医療福祉経営A	2	
医療福祉経営B	2	
社会保険実務A	2	
社会保険実務B	2	
社会保障法	2	
交通経済学	2	
交通政策	2	
公共経済学A	2	
公共経済学B	2	
ゲーム論A	2	
ゲーム論B	2	
労働社会学A	2	
労働社会学B	2	
NPO 論	2	
コミュニティ・ビジネス論	2	
スポーツ産業論	2	} 教育職員免許状（社会科・公民科） を取得しようとする者は、スポーツ産業論，スポーツ経営論，スポーツ・マネジメント論A・B，健康スポーツⅠA～ⅢBの中から2単位以上選択必修
スポーツ経営論	2	
健康と医療の経済学A	2	
健康と医療の経済学B	2	
都市経済論A	2	
都市経済論B	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
地方財政A	2	
地方財政B	2	
食と農の経済学A	2	
食と農の経済学B	2	
リスクマネジメントA	2	
リスクマネジメントB	2	
憲法特殊演習（統治機構）	2	
憲法特殊演習（基本的人権）	2	
行政法A	2	
行政法B	2	
不動産法規特殊演習A	2	
不動産法規特殊演習B	2	
高齢社会の法政策	2	
手形・小切手法A	2	
手形・小切手法B	2	
知的財産法A	2	
知的財産法B	2	
民法（債権総論）	2	
民法（債権各論）	2	
民法特殊演習A	2	
民法特殊演習B	2	
労働法	2	
政策過程論	2	
地方自治論	2	
社会心理学A	2	
社会心理学B	2	
中小企業金融論	2	
地域金融論	2	
国際法A	2	
国際法B	2	
社会福祉の国際比較A	2	
社会福祉の国際比較B	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
社会保障財政 A	2	
社会保障財政 B	2	
社会安全政策論	2	
地域防災政策 A	2	
地域防災政策 B	2	
地域活性化論	2	
地域イノベーション	2	
地方政策特講 A	2	
地方政策特講 B	2	
国際政治外交史 A	2	
国際政治外交史 B	2	
ビジネスキャリア A	2	
ビジネスキャリア B	2	
公共政策学 A	2	
公共政策学 B	2	
地域政策	2	
観光政策	2	
環境政策 A	2	
環境政策 B	2	
介護概論 A	2	
介護概論 B	2	
障害者福祉論 A	2	
障害者福祉論 B	2	
ビジネス法務 A	2	
ビジネス法務 B	2	
社会福祉施設経営 A	2	
社会福祉施設経営 B	2	
刑法各論	2	
財政学 A	2	
財政学 B	2	
政治学 A	2	} 教育職員免許状（社会科・公民科） を取得しようとする者は、必修
政治学 B	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
ビジネス英会話A	2	
ビジネス英会話B	2	
Area Studies A (Asia-Pacific)	2	
Area Studies B (Europe)	2	
Area Studies C (America)	2	
アート・マネジメント	2	
文化史A	2	
文化史B	2	
文化政策A	2	
文化政策B	2	
Global Politics	2	
International Relations	2	
ジェンダー文化論	2	
芸術・文化遺産政策	2	
公立文化施設論	2	
国際関係特講	2	
多文化社会論	2	
家族関係の法政策	2	
政策デザイン論	2	
政策分析論	2	
復興政策論	2	
防災政策論	2	
労働市場の法政策	2	
日本経済論A	2	
日本経済論B	2	
計量経済分析A	2	
計量経済分析B	2	
科学技術思想A	2	
科学技術思想B	2	
政策評価論	2	
応用 AI プログラミング	2	
社会科学におけるデータサイエンス	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
ゲーム理論と AI	2	
定量的政策評価	2	
金融データ分析	2	

## 2 - 7. 関連科目

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
女性学A	2	(1) 36単位以上選択必修
女性学B	2	
経済史入門	2	
比較経済史	2	
哲学入門A	2	
哲学入門B	2	
生命倫理A	2	
生命倫理B	2	
遺伝子A	2	
遺伝子B	2	
からだのメカニズムA	2	
からだのメカニズムB	2	
情報学概論A	2	
情報学概論B	2	
基礎経済学A	2	
基礎経済学B	2	
会計基礎A	2	
会計基礎B	2	
基礎社会学A	2	
基礎社会学B	2	
基礎心理学A	2	
基礎心理学B	2	
現代社会と法(日本国憲法)	2	教育職員免許状(社会科・公民科)を 取得しようとする者は、必修
現代社会と法(国際法を含む)	2	
家族と法(民法入門)	2	
日常生活と法(民法入門)	2	
企業と法(商法入門)	2	
職業生活と法(労働法入門)	2	
犯罪と法(刑法入門)	2	
法律学の学び方A	2	



授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法	
法律学の学び方B	2	教育職員免許状（社会科・公民科） を取得しようとする者は、スポーツ産業論，スポーツ経営論，スポーツ・マネジメント論A・B，健康スポーツ I A～III Bの中から2単位以上選択必修	
Modern European Society	2		
現代の地域紛争A	2		
現代の地域紛争B	2		
健康スポーツ I A	1		
健康スポーツ I B	1		
健康スポーツ II A	1		
健康スポーツ II B	1		
健康スポーツ III A	1		
健康スポーツ III B	1		
スポーツコーチング I A	2		健康運動実践指導者認定試験の受験資格を得るための必修科目
スポーツコーチング I B	2		
スポーツコーチング実践A	1		
スポーツコーチング実践B	1		
スポーツコーチング実践C	1		
トレーニング指導法実習	1		
体力測定評価実習	1		
体カトレーニング論	2		
スポーツ心理学	2		
運動処方論	2		
発育発達論	2		
スポーツ医学	2		
運動生理学概論	2		
スポーツ栄養学	2		
健康管理概論	2		
機能的解剖学概論	2		
救急処置	0.5		
スポーツ・マネジメント論A	2	教育職員免許状（社会科・公民科） を取得しようとする者は、スポーツ産業論，スポーツ経営論，スポーツ・マネジメント論A・B，健康スポーツ I A～III Bの中から2単位	
スポーツ・マネジメント論B	2		

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
		以上選択必修 留学生履修科目
現代日本の社会経済システム	2	
ゲーム論入門	2	
インターンシップⅠ	2	
インターンシップⅡ	2	
インターンシップⅢ	2	
インターンシップⅣ	2	
国際インターンシップⅠ	2	
国際インターンシップⅡ	2	
国際インターンシップⅢ	2	
国際インターンシップⅣ	2	
ボランティアⅠ	2	
ボランティアⅡ	2	
ボランティアⅢ	2	
ボランティアⅣ	2	
課題解決演習ⅠA	2	
課題解決演習ⅠB	2	
課題解決演習ⅡA	2	
課題解決演習ⅡB	2	
課題解決演習ⅢA	2	
課題解決演習ⅢB	2	
課題解決演習ⅣA	2	
課題解決演習ⅣB	2	
医療福祉特講	2	
海外研修Ⅰ	2	
海外研修Ⅱ	2	
海外研修Ⅲ	2	
海外研修Ⅳ	2	
地理学A(地誌を含む)	2	} 教育職員免許状(社会科)を取得 しようとする者は、必修
地理学B	2	
論理的思考法ⅠA	2	
論理的思考法ⅠB	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
論理的思考法Ⅱ A	2	
論理的思考法Ⅱ B	2	
Web デザイン入門	2	
Web プログラミング入門	2	
食と健康 (医療栄養学入門)	2	
現代日本の税制	2	
情報公開法	2	
個人情報保護法	2	
数理的思考法Ⅰ A	2	
数理的思考法Ⅰ B	2	
数理的思考法Ⅱ A	2	
数理的思考法Ⅱ B	2	
薬 (薬学入門)	2	
日本史概説 A	2	}
日本史概説 B	2	
外国史概説	2	}
東洋哲学概説	2	
西洋哲学概説	2	}
倫理学概説 A	2	
倫理学概説 B	2	}
国際経済論 A	2	
国際経済論 B	2	}
日本文化論 A	2	
日本文化論 B	2	}
ビジネスと資格 A	2	
ビジネスと資格 B	2	}
ドイツ語Ⅰ A	2	
ドイツ語Ⅰ B	2	}
ドイツ語Ⅱ A	2	
ドイツ語Ⅱ B	2	}
フランス語Ⅰ A	2	
フランス語Ⅰ B	2	}
フランス語Ⅱ A	2	

教育職員免許状 (社会科) を取得しようとする者は、必修

教育職員免許状 (社会科・公民科) を取得しようとする者は、4 単位以上選択必修

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
フランス語ⅡB	2	
中国語ⅠA	2	
中国語ⅠB	2	
中国語ⅡA	2	
中国語ⅡB	2	
韓国語ⅠA	2	
韓国語ⅠB	2	
韓国語ⅡA	2	
韓国語ⅡB	2	
スペイン語A	2	
スペイン語B	2	
ハンガリー語A	2	
ハンガリー語B	2	
ポーランド語A	2	
ポーランド語B	2	
チェコ語A	2	
チェコ語B	2	
マレー語A	2	
マレー語B	2	
国際政策研修	4	
世界の中の日本A	2	
世界の中の日本B	2	
地域と大学	2	
グローバル社会と女性	2	
女性とダイバーシティ(女性の働き方)	2	
女性とキャリアデザイン(女性と企業)	2	
国際グローバル研修	2	
自校史研究 (建学の精神と大学の理念)	2	
資格英語ⅠA	2	
資格英語ⅠB	2	
資格英語ⅡA	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法	
資格英語ⅡB	2	}	
資格英語ⅢA	2		
資格英語ⅢB	2		
English CommunicationⅠA	2		
English CommunicationⅠB	2		
English CommunicationⅡA	2		
English CommunicationⅡB	2		
日本語ⅡA	2		
日本語ⅡB	2		
Oral EnglishⅠA	2		
Oral EnglishⅠB	2		
Oral EnglishⅡA	2		
Oral EnglishⅡB	2		
現代日本の法と政治 (SEP)	2		}
現代日本の経済事情 (SEP)	2		
統計学入門A	2	特別共同教育プログラム (SEP) 編 入生履修科目	
統計学入門B	2		
文化研究Ⅰ	1		
文化研究Ⅱ	1		
社会思想A	2		
社会思想B	2		
倫理学入門A	2		
倫理学入門B	2		
データサイエンス入門	2		
			教育職員免許状 (社会科・公民科) を取得しようとする者は、コンピュータ・リテラシーA・B、データサイエンス入門の中からいずれか1科目2単位以上選択必修
データサイエンスと数理統計	2		
機械学習とAI	2		
データサイエンス特別講義Ⅰ	2		
データサイエンス特別講義Ⅱ	2		

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
留学英語A	2	}
留学英語B	2	
教養英語A	2	
教養英語B	2	
英語集中トレーニングA	4	
英語集中トレーニングB	4	
Public Communication I A	2	
Public Communication I B	2	
中国語集中トレーニング I A	4	
中国語集中トレーニング I B	4	
中国語集中トレーニング II A	4	
中国語集中トレーニング II B	4	
日本語特殊演習 I A	2	
日本語特殊演習 I B	2	
日本語特殊演習 II A	2	
日本語特殊演習 II B	2	
日本語特殊演習 III A	2	
日本語特殊演習 III B	2	
日本語特殊演習 IV A	2	
日本語特殊演習 IV B	2	
日本語特殊演習 V A	2	
日本語特殊演習 V B	2	
日本語特殊演習 VI A	2	
日本語特殊演習 VI B	2	

留学生履修科目

2 - 8. 教職関連科目

授 業 科 目	自 由 単位数	履 修 方 法	
教育史	2	教育職員免許状（社会科・公民科）を取得しようとする者は、必修	
教職論	2		
教育学概論A	2		
教育心理学	2		
教育方法及びICT指導法	2		
教育学概論B	2		
特別活動論	2		
生徒指導 (進路指導の理論及び 方法を含む)	2		
特別支援教育	2		
教育相談 (カウンセリングを含む)	2		
教職実践演習（中・高）	2		
教育課程論 (総合的な学習の 時間の指導法を含む)	2		
道徳教育の理論と指導法	2		教育職員免許状（社会科）を取得しようとする者は、必修
社会科教育法A	4		
社会科教育法B	4	教育職員免許状（公民科）を取得しようとする者は、必修	
公民科教育法A	2		
公民科教育法B	2	教育職員免許状（社会科）を取得しようとする者は、必修	
介護等体験実習 (事前及び事後指導を含む)	2		
教育実習 I (事前及び事後指導を含む)	3	教育職員免許状（社会科・公民科）を取得しようとする者は、必修	
教育実習 II	2	教育職員免許状（社会科）を取得しようとする者は、必修	
ジェンダー・教育・ ダイバーシティ	2		
学校と図書館	2		

授 業 科 目	自 由 単位数	履 修 方 法
スチューデント・ インターンシップ I	1	
スチューデント・ インターンシップ II	1	
計	51	



(3) 経営学部・マネジメント総合学科

3 - 1. 基本科目

授 業 科 目	必修単位数	履 修 方 法	
基礎ゼミ I (キャリア研究含む)	4	} 特別共同教育プログラム (SEP) 編 入生履修科目	
Freshman Seminar	4		
基礎ゼミ II (キャリア研究含む)	4		
Sophomore Seminar	4		
ゼミナール I (キャリア研究含む)	4		
Research Seminar I	4		
ゼミナール II (キャリア研究含む)	4		
Research Seminar II	4		
プレゼミナール	2		
ゼミナール II S	2		
コミュニケーション基礎英語 A	2		} 教育職員免許状 (社会科・公民科・ 商業科・情報科) を取得しようと する者は、コミュニケーション基 礎英語 C・D のうち 1 科目 2 単位 以上選択必修
コミュニケーション基礎英語 B	2		
コミュニケーション基礎英語 C	2		
コミュニケーション基礎英語 D	2		
コミュニケーション英語 A	2		
コミュニケーション英語 B	2		

3 - 2. 専門科目

(共通基礎科目分野)

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法	
会計入門 I	2	} 6 科目 12 単位の中より、2 科目 4 単位以上選択必修 なお、4 単位を超えて修得した単位 は専門教育科目に充てる	(1) 20 単位以上選択必修	
会計入門 II	2			
情報技術 I	2			
情報技術 II	2			
企業マネジメント入門				2
行政マネジメント入門				2
環境マネジメント入門				2
健康スポーツマネジメント入門				2
グローバルマネジメント入門				2
観光マネジメント入門				2
経営学 I	2			

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
経営学Ⅱ	2		
マーケティング論Ⅰ	2		
マーケティング論Ⅱ	2		

(専門教育科目分野)

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
企業社会論Ⅰ	2	(1) 50 単位以上選択必修
企業社会論Ⅱ	2	
経営管理論Ⅰ	2	
経営管理論Ⅱ	2	
経営組織論Ⅰ	2	
経営組織論Ⅱ	2	
現代企業論Ⅰ	2	
現代企業論Ⅱ	2	
生産管理論Ⅰ	2	
生産管理論Ⅱ	2	
国際経営論Ⅰ	2	
国際経営論Ⅱ	2	
中小企業論Ⅰ	2	
中小企業論Ⅱ	2	
経営戦略論Ⅰ	2	
経営戦略論Ⅱ	2	
経営財務論Ⅰ	2	
経営財務論Ⅱ	2	
人事労務論Ⅰ	2	
人事労務論Ⅱ	2	
産業心理学Ⅰ	2	
産業心理学Ⅱ	2	
産業社会学Ⅰ	2	
産業社会学Ⅱ	2	
経営史Ⅰ	2	
経営史Ⅱ	2	
比較経営史	2	
日本経営史	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
アジアの産業と企業Ⅰ	2	
アジアの産業と企業Ⅱ	2	
非営利組織の経営	2	
日本の産業Ⅰ	2	
日本の産業Ⅱ	2	
ベンチャービジネス入門Ⅰ	2	
ベンチャービジネス入門Ⅱ	2	
ベンチャービジネスⅠ	2	
ベンチャービジネスⅡ	2	
ビジネス・プランニングⅠ	2	
ビジネス・プランニングⅡ	2	
中級簿記Ⅰ	2	
中級簿記Ⅱ	2	
上級簿記Ⅰ	2	
上級簿記Ⅱ	2	
工業簿記Ⅰ	2	
工業簿記Ⅱ	2	
会計入門演習	2	
会計学Ⅰ	2	
会計学Ⅱ	2	
会計監査Ⅰ	2	
会計監査Ⅱ	2	
国際会計Ⅰ	2	
国際会計Ⅱ	2	
財務諸表Ⅰ	2	
財務諸表Ⅱ	2	
原価計算Ⅰ	2	
原価計算Ⅱ	2	
税務会計Ⅰ	2	
税務会計Ⅱ	2	
管理会計Ⅰ	2	
管理会計Ⅱ	2	
会計エキスパートⅠ	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
会計エキスパートⅡ	2	
会計士特論ⅠA	2	
会計士特論ⅠB	2	
会計士特論ⅡA	2	
会計士特論ⅡB	2	
経営分析Ⅰ	2	
経営分析Ⅱ	2	
経営科学Ⅰ	2	
経営科学Ⅱ	2	
オフィス革新論	2	
情報ビジネス戦略	2	
シミュレーション演習入門	2	
情報学概論	2	
データマイニングⅠ	2	教育職員免許状（情報科）を取得しようとする者は、必修
データマイニングⅡ	2	
プログラミングⅠ	2	教育職員免許状（情報科）を取得しようとする者は、必修
プログラミングⅡ	2	
情報デザイン演習Ⅰ	2	} 教育職員免許状（情報科）を取得しようとする者は、必修
情報デザイン演習Ⅱ	2	
情報学特講Ⅰ	2	
情報学特講Ⅱ	2	
情報学特講Ⅲ	2	
情報学特講Ⅳ	2	
情報エキスパートⅠ	2	教育職員免許状（情報科）を取得しようとする者は、必修
情報エキスパートⅡ	2	
会社法A	2	
会社法B	2	
手形・小切手法A	2	
手形・小切手法B	2	
労働法Ⅰ	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
労働法Ⅱ	2	
マーケティング・マネジメントⅠ	2	
マーケティング・マネジメントⅡ	2	
サービス・マーケティング	2	
非営利組織のマーケティング	2	
市場調査論	2	
消費者行動論	2	
国際マーケティングⅠ	2	
国際マーケティングⅡ	2	
福祉マネジメント	2	
ビジネス英語Ⅰ	2	
ビジネス英語Ⅱ	2	
広告論Ⅰ	2	
広告論Ⅱ	2	
経営学のための数学Ⅰ	2	
経営学のための数学Ⅱ	2	
流通経済論Ⅰ	2	} 教育職員免許状（商業科）を取得し ようとする者は、必修
流通経済論Ⅱ	2	
ロジスティクス概論	2	
国際ロジスティクス	2	
産業経済論Ⅰ	2	
産業経済論Ⅱ	2	
特殊講義（経営）	2	
ミニマムスタンダード英語ⅠA	2	
ミニマムスタンダード英語ⅠB	2	
ミニマムスタンダード英語ⅡA	2	
ミニマムスタンダード英語ⅡB	2	
アスリート論A	2	
アスリート論B	2	
公衆衛生	2	
スポーツ衛生	2	
ビジネスマナーⅠ	2	
ビジネスマナーⅡ	2	

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
キャリアデザインⅠ	2	
キャリアデザインⅡ	2	
キャリアデザインⅢ	2	
キャリアデザインⅣ	2	
ファイナンスⅠ	2	
ファイナンスⅡ	2	
ファイナンスⅢ	2	
ファイナンスⅣ	2	
国際行政Ⅰ	2	
国際行政Ⅱ	2	
情報倫理とセキュリティー	2	教育職員免許状（情報科）を取得しようとする者は、必修
情報化社会と法	2	
社会におけるコミュニケーションⅠ	2	
社会におけるコミュニケーションⅡ	2	
心理学Ⅰ	2	
心理学Ⅱ	2	
環境経営論A	2	
環境経営論B	2	
リスクマネジメント	2	
観光マネジメント論	2	
ホスピタリティマネジメント論	2	
地方行政	2	
地域の行政Ⅰ	2	
地域の行政Ⅱ	2	
メディア・リテラシー	2	
マーケティング・コミュニケーション	2	
福祉と環境	2	
科学技術と環境	2	
情報分析Ⅰ	2	
情報分析Ⅱ	2	
憲法AⅠ	2	
憲法AⅡ	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
憲法 B I	2	
憲法 B II	2	
民法 I A	2	
民法 I B	2	
民法 II A	2	
民法 II B	2	
財政学 I	2	
財政学 II	2	
地方財政 I	2	
地方財政 II	2	
行政法 I	2	
行政法 II	2	
マクロ経済学入門	2	} 教育職員免許状（社会科・公民科） を取得しようとする者は、必修
ミクロ経済学入門	2	
地球環境論 I	2	
地球環境論 II	2	
国際経済論 I	2	} 教育職員免許状（公民科）を取得し ようとする者は、必修
国際経済論 II	2	
国際ボランティア論	2	
地域ボランティア論	2	
行政学 I	2	
行政学 II	2	
現代社会と法 I（日本国憲法）	2	教育職員免許状（社会科・公民科・商業科・情報科）を取得しようとする者は、必修
現代社会と法 II（国際法を含む）	2	
経営工学 I	2	
経営工学 II	2	
産業組織論 I	2	
産業組織論 II	2	
社会と環境	2	
エコロジー I	2	
エコロジー II	2	

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
海外マネジメント研修 (北米)	2	
海外マネジメント研修 (ASEAN)	2	
国際交流研修	2	
スポーツ組織論 I	2	
スポーツ組織論 II	2	
サービス・マネジメント	2	
観光マーケティング	2	
サービス産業論 I	2	
サービス産業論 II	2	
観光英語 I	2	
観光英語 II	2	
スポーツマーケティング論	2	
スポーツイベント運営論	2	
地域スポーツ運営論	2	
トップスポーツ運営論	2	
地域企業研究	2	
スポーツチームマネジメント	2	
Introduction to Global Management	2	
Training in Management I	2	
Training in Management II	2	
Training in Management III	2	
Industries and Firms in Asia I	2	
Industries and Firms in Asia II	2	
Service Marketing	2	
Community Development I	2	
Community Development II	2	
データベースマーケティング A	2	
データベースマーケティング B	2	
リーダーシップ開発 A	2	
リーダーシップ開発 B	2	
応用 AI プログラミング	2	
社会科学におけるデータサイエンス	2	
ゲーム理論と AI	2	
定量的政策評価	2	



授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
金融データ分析	2	} 教育職員免許状（社会科・公民科・商業科・情報科）を取得しようとする者は、生涯スポーツ論，スポーツ・マネジメント論Ⅰ・Ⅱ，健康スポーツⅠA～ⅢBの中から2単位以上選択必修
スポーツ・マネジメント論Ⅰ	2	
スポーツ・マネジメント論Ⅱ	2	
スポーツコーチングⅠA	2	
スポーツコーチングⅠB	2	
スポーツコーチングⅡA	2	
スポーツコーチングⅡB	2	
スポーツ心理学	2	
運動生理学概論	2	
健康管理概論	2	
機能的解剖学概論	2	} 健康運動実践指導者認定試験の受験資格を得るための必修科目
スポーツコーチング実践A	1	
スポーツコーチング実践B	1	
スポーツコーチング実践C	1	
スポーツコーチング実践D	1	
スポーツ社会学	2	
スポーツ情報論	2	

## (プロジェクト研究科目分野)

授 業 科 目	選択必修単位数	履 修 方 法
まちづくりⅠ	2	(1) 2単位以上選択必修 なお、2単位を超えて修得した単位 は専門教育科目または関連科目に 充てる
まちづくりⅡ	2	
キャリア形成Ⅰ	2	
キャリア形成Ⅱ	2	
行政キャリア研究Ⅰ	2	
行政キャリア研究Ⅱ	2	
インターンシップⅠ	2	
インターンシップⅡ	2	
プロジェクト研究Ⅰ	2	
プロジェクト研究Ⅱ	2	
グローバルキャリア研究A	2	
グローバルキャリア研究B	2	
卒業論文	2	

## 3 - 3. 関連科目 (総合教育科目分野)

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
マクロ経済学Ⅰ	2	(1) 関連科目 (総合教育科目分野) の 中より、32単位以上選択必修
マクロ経済学Ⅱ	2	
ミクロ経済学Ⅰ	2	
ミクロ経済学Ⅱ	2	
経済思想史Ⅰ	2	
経済思想史Ⅱ	2	
福祉経済論Ⅰ	2	
福祉経済論Ⅱ	2	
経済政策Ⅰ	2	
経済政策Ⅱ	2	
経済開発論Ⅰ	2	
経済開発論Ⅱ	2	
地域研究Ⅰ	2	
地域研究Ⅱ	2	
経済地理学Ⅰ	2	
経済地理学Ⅱ	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法	
日本経済論Ⅰ	2	教育職員免許状（社会科・公民科・商業科・情報科）を取得しようとする者は、コンピュータ・リテラシーⅠ・Ⅱ，データサイエンス入門の中からいずれか1科目2単位以上選択必修	
日本経済論Ⅱ	2		
経済史概論Ⅰ	2		
経済史概論Ⅱ	2		
経済史Ⅰ	2		
経済史Ⅱ	2		
交通経済論Ⅰ	2		
交通経済論Ⅱ	2		
経済学特講A	2		
経済学特講B	2		
コンピュータ・リテラシーⅠ	2		
コンピュータ・リテラシーⅡ	2		
実践プレゼンテーション	2		教育職員免許状（社会科）を取得しようとする者は，必修
日本史概説Ⅰ	2		
日本史概説Ⅱ	2		
外国史概説	2		
地理学（地誌を含む）Ⅰ	2		
地理学（地誌を含む）Ⅱ	2		
政治学概説Ⅰ	2	教育職員免許状（社会科・公民科）を取得しようとする者は，必修	
政治学概説Ⅱ	2		
東洋哲学概説	2	教育職員免許状（社会科・公民科）を取得しようとする者は，4単位以上選択必修	
西洋哲学概説	2		
倫理学概説Ⅰ	2		
倫理学概説Ⅱ	2		
職業指導Ⅰ	2	教育職員免許状（商業科）を取得しようとする者は，必修	
職業指導Ⅱ	2		
倫理とは何か	2		
倫理と社会	2		

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
人間生活の心理学 I	2	
人間生活の心理学 II	2	
地域と風土	2	
地域と生産	2	
地域と産業 I	2	
地域と産業 II	2	
社会学 A	2	
社会学 B	2	
国際関係論 I	2	
国際関係論 II	2	
国際政治論	2	
統計 I	2	
統計 II	2	
地球資源の地学	2	
自然災害の地学	2	
文化人類学 I	2	
文化人類学 II	2	
女性学概論	2	
ジェンダー文化論	2	
法人税法 I	2	
法人税法 II	2	
所得税法 I	2	
所得税法 II	2	
消費税法	2	
相続税法	2	
労働経済論 I	2	
労働経済論 II	2	
文化と歴史 I	2	
文化と歴史 II	2	
保険論 I	2	
保険論 II	2	
アジア経済論 I	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
アジア経済論Ⅱ	2	
世界の中の日本A	2	
世界の中の日本B	2	
地域と大学	2	
グローバル社会と女性	2	
女性とダイバーシティ(女性の働き方)	2	
女性とキャリアデザイン(女性と企業)	2	
国際グローバル研修	2	
海外研修Ⅰ	2	
海外研修Ⅱ	2	
海外研修Ⅲ	2	
海外研修Ⅳ	2	
自校史研究 (建学の精神と大学の理念)	2	
社会安全政策論	2	
Oral English I A	2	
Oral English I B	2	
Oral English II A	2	
Oral English II B	2	
資格英語ⅠA	2	
資格英語ⅠB	2	
資格英語ⅡA	2	
資格英語ⅡB	2	
資格英語ⅢA	2	
資格英語ⅢB	2	
留学英語A	2	
留学英語B	2	
教養英語A	2	
教養英語B	2	
英語集中トレーニングA	4	
英語集中トレーニングB	4	
English Communication I A	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
English Communication I B	2	
Public Communication I A	2	
Public Communication I B	2	
ドイツ語 I A	2	
ドイツ語 I B	2	
ドイツ語 II A	2	
ドイツ語 II B	2	
フランス語 I A	2	
フランス語 I B	2	
フランス語 II A	2	
フランス語 II B	2	
中国語 I A	2	
中国語 I B	2	
中国語 II A	2	
中国語 II B	2	
中国語集中トレーニング I A	4	
中国語集中トレーニング I B	4	
中国語集中トレーニング II A	4	
中国語集中トレーニング II B	4	
スペイン語 A	2	
スペイン語 B	2	
韓国語 I A	2	
韓国語 I B	2	
韓国語 II A	2	
韓国語 II B	2	
ハンガリー語 A	2	
ハンガリー語 B	2	
ポーランド語 A	2	
ポーランド語 B	2	
チェコ語 A	2	
チェコ語 B	2	
マレー語 A	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
マレー語 B	2	留学生履修科目
日本語 I A	2	
日本語 I B	2	
日本語特別演習 I A	2	
日本語特別演習 I B	2	
日本語特別演習 II A	2	
日本語特別演習 II B	2	
日本語特別演習 III A	2	
日本語特別演習 III B	2	
日本語特別演習 IV A	2	
日本語特別演習 IV B	2	
生涯スポーツ論	2	教育職員免許状（社会科・公民科・商業科・情報科）を取得しようとする者は、生涯スポーツ論、スポーツ・マネジメント論 I・II、健康スポーツ I A～III Bの中から、2 単位以上選択必修
健康スポーツ I A	1	
健康スポーツ I B	1	
健康スポーツ II A	1	
健康スポーツ II B	1	
健康スポーツ III A	1	
健康スポーツ III B	1	
トレーニング指導法実習	1	健康運動実践指導者認定試験の受験資格を得るための必修科目
体力測定評価実習	1	
体力トレーニング論	2	
運動処方論	2	
発育発達論	2	
スポーツ医学	2	
スポーツ栄養学	2	
救急処置	0.5	
スポーツ科学演習	1	
Sports Science A	2	

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
Sports Science B	2	
Introduction to Women's Study	2	
社会教養基礎	2	
基礎リテラシー I A	2	
基礎リテラシー I B	2	
FP 論初級	2	
FP 論中級	2	
スポーツバイオメカニクス	2	
文化研究 I	1	
文化研究 II	1	
データサイエンス入門	2	教育職員免許状（社会科・公民科・商業科・情報科）を取得しようとする者は、コンピュータ・リテラシー I・II，データサイエンス入門の中からいずれか1科目2単位以上選択必修
データサイエンスと数理統計	2	
機械学習と AI	2	
データサイエンス特別講義 I	2	
データサイエンス特別講義 II	2	





授 業 科 目	自 由 単位数	履 修 方 法
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2	
学校と図書館	2	
スチューデント・インターンシップ I	1	
スチューデント・インターンシップ II	1	
計	59	

(4) 理学部・数学科

4 - 1. 基本科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
コミュニケーション基礎英語A	2		} 教育職員免許状(数学科・情報科) を取得しようとする者は、コミュニ ケーション基礎英語C・Dのう ち1科目2単位以上選択必修
コミュニケーション基礎英語B	2		
コミュニケーション基礎英語C	2		
コミュニケーション基礎英語D	2		
フレッシュマンセミナーⅠ	2		
フレッシュマンセミナーⅡ	2		
計	12		

4 - 2. 専門科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
微分積分学ⅠA	4		(1)専門選択科目の中より、52単位 以上選択必修
微分積分学ⅠB	4		
線型代数学ⅠA	4		(2)上記の外、専門選択科目・関連 科目の中より、6単位以上選択 必修
線型代数学ⅠB	4		
初等解析学		2	
離散数学		2	
プログラミング入門		2	
計算機入門Ⅰ		2	教育職員免許状(情報科)を取得 しようとする者は、必修
計算機入門Ⅱ		2	
微分積分学Ⅱ	4		
線型代数学Ⅱ	4		
代数学基礎	4		
解析学		4	
幾何学		4	教育職員免許状(数学科)を取得 しようとする者は、幾何学又は位 相数学Ⅰ・Ⅱから4単位以上選択

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
代数学		4	必修（位相数学Ⅰ，Ⅱを選択する場合はⅠ，Ⅱ双方を必修）
位相数学Ⅰ		2	
位相数学Ⅱ		2	
			} 教育職員免許状（数学科）を取得しようとする者は，位相数学Ⅰ・Ⅱ又は幾何学から4単位以上選択必修（位相数学Ⅰ，Ⅱを選択する場合はⅠ，Ⅱ双方を必修）
統計数学Ⅰ		2	
統計数学Ⅱ		2	} 教育職員免許状（数学科）を取得しようとする者は，必修
計算機数学Ⅰ		2	
計算機数学Ⅱ		2	
			} 教育職員免許状（数学科）を取得しようとする者は，計算機数学Ⅰ・Ⅱ又は情報数学Ⅰ・Ⅱから4単位以上選択必修（Ⅰ，Ⅱについては同一名の科目を必修）
数値解析基礎		2	
プログラミングⅠ		2	
プログラミングⅡ		2	
コンピュータによる統計		2	} 教育職員免許状（情報科）を取得しようとする者は，必修
数式処理による解析		2	
アドヴァンストセミナーⅠ		2	
アドヴァンストセミナーⅡ		2	
実解析Ⅰ		2	
実解析Ⅱ		2	
関数解析Ⅰ		2	
関数解析Ⅱ		2	
微分方程式論Ⅰ		2	
微分方程式論Ⅱ		2	

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
複素関数論 I		2	教育職員免許状（数学科）を取得 しようとする者は、情報数学 I・ II 又は計算機数学 I・II から 4 単 位以上選択必修（I，II につい ては同一名の科目を必修）
複素関数論 II		2	
代数学統論 I A		2	
代数学統論 I B		2	
代数学統論 II A		2	
代数学統論 II B		2	
幾何学統論 I A		2	
幾何学統論 I B		2	
幾何学統論 II A		2	
幾何学統論 II B		2	
応用プログラミング I		2	
応用プログラミング II		2	
A I アルゴリズム論 I		2	
A I アルゴリズム論 II		2	
情報数学 I		2	
情報数学 II		2	
数式処理による代数 I		2	
数式処理による代数 II		2	
応用統計数学 I		2	
応用統計数学 II		2	
暗号理論 I		2	
暗号理論 II		2	
符号理論 I		2	
符号理論 II		2	
応用数値解析 I		2	
応用数値解析 II		2	
応用社会数理		2	
数学特論 I		2	

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
数学特論Ⅱ		2	
社会数理Ⅰ		2	
社会数理Ⅱ		2	
解析学特別講義Ⅰ		2	
解析学特別講義Ⅱ		2	
解析学特別講義Ⅲ		2	
解析学特別講義Ⅳ		2	
代数学特別講義Ⅰ		2	
代数学特別講義Ⅱ		2	
代数学特別講義Ⅲ		2	
代数学特別講義Ⅳ		2	
幾何学特別講義Ⅰ		2	
幾何学特別講義Ⅱ		2	
幾何学特別講義Ⅲ		2	
幾何学特別講義Ⅳ		2	
計算科学Ⅰ		2	
計算科学Ⅱ		2	
トポロジー特別講義Ⅰ		2	
トポロジー特別講義Ⅱ		2	
トポロジー特別講義Ⅲ		2	
トポロジー特別講義Ⅳ		2	
統計数学特別講義Ⅰ		2	
統計数学特別講義Ⅱ		2	
数理モデル論Ⅰ		2	
数理モデル論Ⅱ		2	
情報システム論Ⅰ		2	教育職員免許状（情報科）を取得しようとする者は、必修
情報システム論Ⅱ		2	
数学研究Ⅰ		2	
数学研究Ⅱ		2	

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
情報研究Ⅰ		2	} 教育職員免許状（情報科）を取 得しようとする者は、必修
情報研究Ⅱ		2	
数学セミナー	8		
計	36	178	

#### 4 - 3. 関連科目

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
古典と思想	2	(1)関連科目の中より、18単位以上 選択必修
思想と人間	2	
倫理とは何か	2	(2)上記の外、専門選択科目・関連 科目の中より、6単位以上選択 必修
倫理と社会	2	
論理と真理	2	
合理的思考	2	
近世の日本史 I	2	
近世の日本史 II	2	
日本の文学 I	2	
地域と風土	2	
地域と生産	2	
現代社会と法 I (日本国憲法)	2	
現代社会と法 II (国際法を含む)	2	
文化研究 I	1	教育職員免許状(数学科・情報 科)を取得しようとする者は、 コンピュータ・リテラシー I・II,
文化研究 II	1	
社会学 A	2	
社会学 B	2	
心理学 I	2	
心理学 II	2	
数学序論	2	
物理学	4	
化学	4	
生物学 A	2	
生物学 B	2	
地学 A	2	
地学 B	2	
ジェンダー文化論	2	
コンピュータ・リテラシー I	2	
コンピュータ・リテラシー II	2	



授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
		データサイエンス入門の中からいずれか1科目2単位以上選択必修
論理回路入門	2	
I T 論入門	2	
データサイエンス入門	2	教育職員免許状（数学科・情報科）を取得しようとする者は、データサイエンス入門，コンピュータ・リテラシー I・II の中からいずれか1科目2単位以上選択必修
データサイエンスと数理統計	2	
機械学習と AI	2	
データサイエンス特別講義 I	2	
データサイエンス特別講義 II	2	
応用 AI プログラミング	2	
社会科学におけるデータサイエンス	2	
ゲーム理論と AI	2	
定量的政策評価	2	
金融データ分析	2	
世界の中の日本 A	2	
世界の中の日本 B	2	
地域と大学	2	
グローバル社会と女性	2	
女性とダイバーシティ（女性の働き方）	2	
女性とキャリアデザイン（女性と企業）	2	
国際グローバル研修	2	
自校史研究（建学の精神と大学の理念）	2	
Oral English I A	2	
Oral English I B	2	
Oral English II A	2	
Oral English II B	2	
資格英語 I A	2	
資格英語 I B	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
資格英語ⅡA	2	
資格英語ⅡB	2	
資格英語ⅢA	2	
資格英語ⅢB	2	
教養英語A	2	
教養英語B	2	
Public Communication I A	2	
Public Communication I B	2	
English Communication I A	2	
English Communication I B	2	
English CommunicationⅡA	2	
English CommunicationⅡB	2	
留学英語A	2	
留学英語B	2	
英語集中トレーニングA	4	
英語集中トレーニングB	4	
海外研修Ⅰ	2	
海外研修Ⅱ	2	
海外研修Ⅲ	2	
海外研修Ⅳ	2	
ドイツ語ⅠA	2	
ドイツ語ⅠB	2	
ドイツ語ⅡA	2	
ドイツ語ⅡB	2	
フランス語ⅠA	2	
フランス語ⅠB	2	
フランス語ⅡA	2	
フランス語ⅡB	2	
中国語ⅠA	2	
中国語ⅠB	2	
中国語ⅡA	2	
中国語ⅡB	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法	
中国語集中トレーニングⅠA	4	教育職員免許状（数学科・情報科）を取得しようとする者は、 2単位以上選択必修	
中国語集中トレーニングⅠB	4		
中国語集中トレーニングⅡA	4		
中国語集中トレーニングⅡB	4		
スペイン語A	2		
スペイン語B	2		
韓国語ⅠA	2		
韓国語ⅠB	2		
韓国語ⅡA	2		
韓国語ⅡB	2		
ハンガリー語A	2		
ハンガリー語B	2		
ポーランド語A	2		
ポーランド語B	2		
チェコ語A	2		
チェコ語B	2		
マレー語A	2		
マレー語B	2		
生涯スポーツ論	2		
スポーツ・マネジメント論Ⅰ	2		
スポーツ・マネジメント論Ⅱ	2		
健康スポーツⅠA	1		
健康スポーツⅠB	1		
健康スポーツⅡA	1		
健康スポーツⅡB	1		
健康スポーツⅢA	1		
健康スポーツⅢB	1		
日本語特殊演習ⅠA	2		留学生履修科目
日本語特殊演習ⅠB	2		
日本語特殊演習ⅡA	2		
日本語特殊演習ⅡB	2		

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
日本語特殊演習Ⅲ A	2	} 留学生履修科目
日本語特殊演習Ⅲ B	2	
日本語特殊演習Ⅳ A	2	
日本語特殊演習Ⅳ B	2	

#### 4 - 4. 教職関連科目

授 業 科 目	自 由 単 位 数	履 修 方 法	
		(1) 数学科教育法 A・B 及び スチューデント・インターンシップ I・II・III・IV は、卒業に必要な単位数に算入することができる	
教育史	2	} 教育職員免許状（数学科・情報科）を取得しようとする者は、必修	
教職論	2		
教育学概論 A	2		
教育心理学	2		
教育方法及び ICT 指導法	2		
教育学概論 B	2		
特別活動論	2		
生徒指導 (進路指導の理論及び方法を含む)	2		
特別支援教育	2		
教育相談 (カウンセリングを含む)	2		
教職実践演習（中・高）	2		
教育課程論 (総合的な学習の 時間の指導法を含む)	2		
数学科教育法 A	2		} 教育職員免許状（数学科）を取得しようとする者は、必修
数学科教育法 B	2		
数学科教育法 C	2	} 教育職員免許状〔数学科（中学校一種）〕を取得しようとする者は、必修	
数学科教育法 D	2		
情報科教育法 A	2	} 教育職員免許状（情報科）を取得しようとする者は、必修	
情報科教育法 B	2		
道徳教育の理論と指導法	2	} 教育職員免許状〔数学科（中学校一種）〕を取得しようとする者は、必修	
介護等体験実習 (事前及び事後指導を含む)	2		

授 業 科 目	自 由 単位数	履 修 方 法
教育実習Ⅰ (事前及び事後指導を含む)	3	教育職員免許状(数学科・情報科)を取得しようとする者は、必修
教育実習Ⅱ	2	教育職員免許状〔数学科(中学校一種)〕を取得しようとする者は、必修
ジェンダー・教育・ ダイバーシティ	2	
学校と図書館	2	
スチューデント・	1	
インターンシップⅠ		
スチューデント・	1	
インターンシップⅡ		
スチューデント・	1	
インターンシップⅢ		
スチューデント・	1	
インターンシップⅣ		
計	53	

## (5) 理学部・化学科

## 4 - 5. 基本科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
コミュニケーション基礎英語A	2		} 教育職員免許状（理科）を取得し ようとする者は、コミュニケーション基礎英語C・Dのうち1科目 2単位以上選択必修
コミュニケーション基礎英語B	2		
コミュニケーション基礎英語C	2		
コミュニケーション基礎英語D	2		
化学基礎セミナーⅠ	2		ただし、キャリアデザインは専門 選択科目として卒業単位に算入す ることができる。
化学基礎セミナーⅡ	2		
キャリアデザイン		2	
計	12	2	

## 4 - 6. 専門科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
物質の変化A	2		(1)選択科目の中より、68単位選択 必修
物質の変化B	2		
分子と物質	4		
基礎有機化学	2		
基礎無機化学	2		
物理学ⅠA		2	} 教育職員免許状（理科）を取得し ようとする者は、物理学ⅠA・ⅠB 又は物理学Ⅱより選択必修（物理学 ⅠA、ⅠBを選択する場合はⅠA、 ⅠB双方を必修）
物理学ⅠB		2	
化学数学Ⅰ		2	
化学数学Ⅱ		2	
自然科学概論		2	

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
生命科学入門		2	(2)13科目の中より、14単位以上 選択必修 なお、修得単位は選択必修68 単位に含む
物理化学ⅠA		2	
物理化学ⅠB		2	
有機化学ⅠA		2	
有機化学ⅠB		2	
無機化学A		2	
無機化学B		2	
分析化学A (データサイエンス含む)		2	
分析化学B		2	
生化学A		2	
生化学B		2	
エネルギー科学基礎		2	
エネルギー科学と社会		2	
情報科学序論		2	
コンピュータ入門 (演習含む)		2	教育職員免許状(理科)を取得しようとする者は、コンピュータ入門(演習含む)、コンピュータ・リテラシーⅠ、データサイエンス入門の中からいずれか1科目2単位以上選択必修
基礎化学実験	2		教育職員免許状(理科)を取得しようとする者は、必修
無機分析化学実験	2		
物理学実験(コンピュータ活用を含む)		1	
生物学概論		2	
物理学Ⅱ		2	
地圏環境		2	教育職員免許状(理科)を取得しようとする者は、必修

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
化学数学Ⅲ		2	} 教育職員免許状（理科）を取得 しようとする者は、必修
化学数学Ⅳ		2	
生物学実験(コンピュータ活用を含む)		1	
地学実験（コンピュータ活用を含む）		1	
外国書講読Ⅰ		2	
外国書講読Ⅱ		2	
物理化学ⅡA		2	
物理化学ⅡB		2	
物理化学Ⅲ		2	
有機化学ⅡA		2	
有機化学ⅡB		2	
錯体化学Ⅰ		2	
錯体化学Ⅱ		2	
機器分析化学		2	
分子生物学		2	
物理化学実験(コンピュータ活用を含む)	2		
有機化学実験	2		
生化学実験	2		
化学工学		2	
化学と社会		2	
高分子化学		2	
量子化学		2	
物質取扱技術		2	
機能有機化学		2	
結晶化学Ⅰ		2	
結晶化学Ⅱ		2	
生体機能生化学		2	
バイオ技術		2	



授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
情報科学Ⅰ		2	(3) 8科目の中より、4単位以上 選択必修 なお、修得単位は専門選択必修68単位に含む
情報科学Ⅱ		2	
化学教育演習Ⅰ		2	
環境科学Ⅰ		2	
環境科学Ⅱ		2	
生活と化学物質Ⅰ		2	
生活と化学物質Ⅱ		2	
卒業研究	6		
化学ゼミナール・コロキウム	2		
物質・情報科学特論A		2	
物質・情報科学特論B		2	
合成化学特論A		2	
合成化学特論B		2	
生命化学特論A		2	
生命科学特論B		2	
一般科学特論A		2	
一般科学特論B		2	
計	30	125	

#### 4 - 8. 関連科目

授 業 科 目	選択単位数	履 修 方 法
古典と思想	2	(1)関連科目の中より、18単位以上 選択必修
思想と人間	2	
倫理とは何か	2	
倫理と社会	2	
論理と真理	2	
合理的思考	2	
近世の日本史Ⅰ	2	
近世の日本史Ⅱ	2	
日本の文学Ⅰ	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
地域と風土	2	
地域と生産	2	
現代社会と法Ⅰ（日本国憲法）	2	教育職員免許状（理科）を取得しようとする者は、必修
現代社会と法Ⅱ（国際法を含む）	2	
文化研究Ⅰ	1	
文化研究Ⅱ	1	
社会学A	2	
社会学B	2	
心理学Ⅰ	2	
心理学Ⅱ	2	
統計Ⅰ	2	
統計Ⅱ	2	
数学	4	
物理学	4	
生物学A	2	
生物学B	2	
地学A	2	
地学B	2	
ジェンダー文化論	2	
コンピュータ・リテラシーⅠ	2	教育職員免許状（理科）を取得しようとする者は、コンピュータ・リテラシーⅠ，コンピュータ入門（演習含む），データサイエンス入門の中からいずれか1科目2単位以上選択必修
論理回路入門	2	
IT論入門	2	
データサイエンス入門	2	教育職員免許状（理科）を取得しようとする者は，データサイエンス入門，コンピュータ入門（演習含む），コンピュータ・リテラシーⅠの中からいずれか1科目2単位以上選択必修

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
データサイエンスと数理統計	2	
機械学習と AI	2	
データサイエンス特別講義 I	2	
データサイエンス特別講義 II	2	
応用 AI プログラミング	2	
社会科学におけるデータサイエンス	2	
ゲーム理論と AI	2	
定量的政策評価	2	
金融データ分析	2	
世界の中の日本 A	2	
世界の中の日本 B	2	
地域と大学	2	
グローバル社会と女性	2	
女性とダイバーシティ(女性の働き方)	2	
女性とキャリアデザイン(女性と企業)	2	
国際グローバル研修	2	
自校史研究 (建学の精神と大学の理念)	2	
Oral English I A	2	
Oral English I B	2	
Oral English II A	2	
Oral English II B	2	
資格英語 I A	2	
資格英語 I B	2	
資格英語 II A	2	
資格英語 II B	2	
資格英語 III A	2	
資格英語 III B	2	
教養英語 A	2	
教養英語 B	2	
Public Communication I A	2	
Public Communication I B	2	
English Communication I A	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
English Communication I B	2	
English Communication II A	2	
English Communication II B	2	
留学英語A	2	
留学英語B	2	
英語集中トレーニングA	4	
英語集中トレーニングB	4	
海外研修 I	2	
海外研修 II	2	
海外研修 III	2	
海外研修 IV	2	
ドイツ語 I A	2	
ドイツ語 I B	2	
ドイツ語 II A	2	
ドイツ語 II B	2	
フランス語 I A	2	
フランス語 I B	2	
フランス語 II A	2	
フランス語 II B	2	
中国語 I A	2	
中国語 I B	2	
中国語 II A	2	
中国語 II B	2	
中国語集中トレーニング I A	4	
中国語集中トレーニング I B	4	
中国語集中トレーニング II A	4	
中国語集中トレーニング II B	4	
スペイン語A	2	
スペイン語B	2	
韓国語 I A	2	
韓国語 I B	2	
韓国語 II A	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法	
韓国語ⅡB	2	教育職員免許状（理科）を取得 しようとする者は、2単位以上 選択必修	
ハンガリー語A	2		
ハンガリー語B	2		
ポーランド語A	2		
ポーランド語B	2		
チェコ語A	2		
チェコ語B	2		
マレー語A	2		
マレー語B	2		
生涯スポーツ論	2		
スポーツ・マネジメント論Ⅰ	2		
スポーツ・マネジメント論Ⅱ	2		
健康スポーツⅠA	1		
健康スポーツⅠB	1		
健康スポーツⅡA	1		
健康スポーツⅡB	1		
健康スポーツⅢA	1		
健康スポーツⅢB	1		
日本語特殊演習ⅠA	2		留学生履修科目
日本語特殊演習ⅠB	2		
日本語特殊演習ⅡA	2		
日本語特殊演習ⅡB	2		
日本語特殊演習ⅢA	2		
日本語特殊演習ⅢB	2		
日本語特殊演習ⅣA	2		
日本語特殊演習ⅣB	2		



ジェンダー・教育・ ダイバーシティ	2	
学校と図書館	2	
スチューデント・ インターンシップ I	1	
スチューデント・ インターンシップ II	1	
計	47	

## (6) 薬学部・薬学科

## 5 - 1. 基本科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
フレッシュマンセミナー（薬学）A	1		
フレッシュマンセミナー（薬学）B	1		
コミュニケーション基礎英語A	2		
コミュニケーション基礎英語B	2		
コミュニケーション基礎英語C	2		
コミュニケーション基礎英語D	2		
計	10		

## 5 - 2. 専門科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
語 学 ・ 教 養	薬学英語入門 1 实用薬学英語 1 海外薬学英語研修Ⅰ 海外薬学英語研修Ⅱ 海外薬学英語研修Ⅲ	1 1 2 2 2	(1) 160 単位必修 (2) 選択科目中より、8 単位以上 選択必修
総 合 領 域	薬学概論 コミュニケーション体験演習 薬学総合演習A 薬学総合演習B 薬学総合演習C 薬学総合演習D 総合演習	1 1 1 1 1 1 1	



授 業 科 目		必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
基 礎 薬 学 分 野	物 理 系	物理化学A	1	
		物理化学B	2	
		物理薬剂学A	2	
		物理薬剂学B	2	
		分析化学A	2	
		分析化学B	2	
		物理化学演習		
	化 学 系	無機化学	2	1
		基礎有機化学	1	
		有機化学A	2	
		有機化学B	2	
		有機化学C	2	
		有機化学演習		
		生物有機化学演習	1	
		医薬品化学	2	
		生薬学	2	
		天然物化学		
	漢方薬	2		
	生 物 系	生物学A	1	2
		生物学B	2	
		総合生物		
細胞生理学		2		
生理学A		2		
生理学B		2		
生化学A		2		
生化学B		2		
生化学C		2		
解剖学	2			

授 業 科 目		必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
基 礎 薬 学 分 野	生 免疫学	2		
	物 微生物学	2		
	系 病原微生物学	2		
衛 生 薬 学 分 野	基礎栄養学	2		
	公衆衛生学A	2		
	公衆衛生学B	2		
	公衆衛生学C		2	
	毒性学A	2		
	毒性学B	2		
	放射化学実習		1	
薬毒物分析		2		
医 療 薬 学 分 野	基礎薬理学	2		
	薬理学A	2		
	薬理学B	2		
	薬理学C	2		
	生物薬剤学	2		
	薬物動態学	2		
	製剤学	2		
	医療における栄養		2	
	医療における食品学		2	
	食品機能学		2	
	食品調理加工学実習		1	
	病態学A	2		
	病態学B	2		
	病態学C	2		
	ライフステージ栄養学		2	
	栄養・薬学マネジメント論		2	
	医療栄養学	2		
医療栄養学演習		1		
薬物治療学A	2			
薬物治療学B	2			

授 業 科 目		必 修 単 位 数	選 択 単 位 数	履 修 方 法
医 療 薬 学 分 野	薬物治療学C	2		
	薬物治療演習	1		
	生物統計学演習	1		
臨 床 薬 学 分 野	調剤処方学	2		
	調剤処方演習	1		
	医薬品情報学	2		
	医薬品開発・治験論	1		
	薬剤師関係法制度概論	2		
	社会と薬学	2		
	コミュニティファーマシー論	1		
	コミュニティファーマシーインターンシップ		1	
	社会保障制度と薬学経済	1		
	看護・介護・社会福祉演習		1	
	臨床心理学		2	
	臨床検査学		2	
	臨床分析学		2	
緩和医療学		2		
ハーブ論		2		
医薬品・食品・化粧品マーケティング論		2		
ア ド バ ン ス ト 薬 学 分 野	地域医療論		2	(3)アドバンスト薬学分野より1科目2単位を選択必修
	医療薬学論		2	
	法医薬学実務論		2	
	栄養・薬学マネジメント論		2	

授 業 科 目		必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
実 習 ・ 研 究	薬学実習 A	2		
	薬学実習 B	2		
	薬学実習 C	2		
	薬学実習 D	2		
	薬学実習 E	2		
	薬学実習 F	2		
	臨床実習前講義 A	2		
	臨床実習前講義 B	2		
	臨床前実習 A	1		
	臨床前実習 B	1		
	薬局実習	10		
	病院実習	10		
	臨床後演習	1		
	選択実験		1	
	卒業研究	10		

5-3. 関連科目

授 業 科 目	選 択 単位数	履 修 方 法
基礎化学計算	2	(1) 関連科目の中より、6単位以上選択必修
基礎物理学	2	
データ・リサーチリテラシー論	2	
スポーツ医学	2	
倫理とは何か	2	
現代社会と法Ⅰ（日本国憲法）	2	
人と文化	2	
社会学A	2	
心理学Ⅰ	2	
近世の日本史Ⅰ	2	
日本の文学Ⅰ	2	
地域と風土	2	
現代社会と法Ⅱ（国際法を含む）	2	
物理学A	2	
物理学B	2	
世界の中の日本A	2	
世界の中の日本B	2	
地域と大学	2	
グローバル社会と女性	2	
女性とダイバーシティ(女性の働き方)	2	
女性とキャリアデザイン(女性と企業)	2	
国際グローバル研修	2	
海外研修Ⅰ	2	
海外研修Ⅱ	2	
海外研修Ⅲ	2	
海外研修Ⅳ	2	
自校史研究	2	
（建学の精神と大学の理念）		
Oral English I A	2	
Oral English I B	2	
資格英語 I A	2	

授 業 科 目	選 択 単位数	履 修 方 法
資格英語 I B	2	
留学英語 A	2	
留学英語 B	2	
English Communication I A	2	
English Communication I B	2	
ドイツ語 I A	2	
ドイツ語 I B	2	
ドイツ語 II A	2	
ドイツ語 II B	2	
中国語 I A	2	
中国語 I B	2	
中国語 II A	2	
中国語 II B	2	
スペイン語 A	2	
スペイン語 B	2	
韓国語 I A	2	
韓国語 I B	2	
韓国語 II A	2	
韓国語 II B	2	
フランス語 I A	2	
フランス語 I B	2	
フランス語 II A	2	
フランス語 II B	2	
ハンガリー語 A	2	
ハンガリー語 B	2	
ポーランド語 A	2	
ポーランド語 B	2	
マレー語 A	2	
マレー語 B	2	
健康スポーツ I A	1	
健康スポーツ I B	1	

授 業 科 目	選 択 単位数	履 修 方 法
健康スポーツⅡA	1	
健康スポーツⅡB	1	
地圏環境	2	
物理学実験(コンピュータ活用を含む)	1	
地学実験(コンピュータ活用を含む)	1	
情報科学(演習含む)	2	
データサイエンス入門	2	
データサイエンス入門と数理統計	2	
機械学習とAI	2	
データサイエンス特別講義Ⅰ	2	
データサイエンス特別講義Ⅱ	2	
応用AIプログラミング	2	
社会科学におけるデータサイエンス	2	
ゲーム理論とAI	2	
定量的政策評価	2	
金融データ分析	2	
文化研究Ⅰ	1	
文化研究Ⅱ	1	

#### 5 - 4 . 自由科目

授 業 科 目	自 由 単位数	履 修 方 法
医薬品情報・マネジメント概論A	2	
医薬品情報・マネジメント概論B	2	
NR 特講	1	

## (7) 薬学部・薬科学科

## 5 - 5. 基本科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
フレッシュマンセミナー（薬科学）A	1		} 教育職員免許状（理科）を 取得しようとする者は、コ ミュニケーション基礎英語 C・Dのうち、1科目2単 位以上選択必修
フレッシュマンセミナー（薬科学）B	1		
コミュニケーション基礎英語A	2		
コミュニケーション基礎英語B	2		
コミュニケーション基礎英語C	2		
コミュニケーション基礎英語D	2		
計	10		

## 5 - 6. 専門科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
総合薬科学分野 I			
医薬品・食品・化粧品概論	1		(1) 84 単位必修
基礎化学		1	(2) 選択科目中より、24 単位
基礎生物学		1	以上選択必修
基礎物理学		1	
薬学数学演習	1		



授 業 科 目		必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
基 礎 薬 学 分 野	化学A	2		
	化学B	2		
	生物学A	2		
	生物学B	2		
	天然資源学	2		
	基礎有機化学	2		
	物理化学A	2		
	物理化学B		2	
	微生物学	2		
	有機化学A	2		
	有機化学B	2		
	分析化学	2		
	機器分析学	2		
	生化学A	2		
	生化学B	2		
	公衆衛生学A		2	
	免疫学	2		
	病原微生物学		2	
	有機化学C		2	
	生薬学		2	
分子生物学		2		
生物統計学	2			
薬科学実習A(コンピュータ活用を含む)	2			
薬科学実習B	2			
薬科学実習D	2			
放射化学実習		1		
生 理 ・ 治 療 分 野	解剖学	2		
	生理学A	2		
	生理学B		2	
	臨床薬理学		2	
	基礎薬理学	2		
	薬理学A	2		
	薬理学B	2		

授 業 科 目		必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
生 理 ・ 治 療 分 野	基礎栄養学	2		
	栄養生理学		2	
	化粧品・化粧品学A	2		
	化粧品・化粧品学B		2	
	毒性学A		2	
	毒性学B		2	
	薬理学C		2	
	機能性食品科学A	2		
	機能性食品科学B		2	
	ハーブ論		2	
	病態学A	2		
	病態学B		2	
	薬科学実習C(コンピュータ活用を含む)	2		
	薬科学実習E	2		
	薬膳・機能性食品科学実習		1	
	臨床化学		2	
臨床分析学		2		
病理組織細胞学		2		
臨床検査学		2		
医 療 薬 科 学 分 野	薬剤学	2		
	物理薬剤学		2	
	生物薬剤学		2	
	製剤学		2	
	薬物動態学	2		
	臨床心理学		2	

授 業 科 目		必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
医 療 薬 科 学 分 野	栄養・薬学マネジメント論		2	
	セルフメディケーション論		2	
	漢方薬		2	
	天然物化学		2	
	薬科学実習 F	2		
総 合 薬 科 学 分 野 II	企業インターンシップ I		1	
	企業インターンシップ II		1	
	医薬品開発論		2	
	薬事・食品衛生関連法規		2	
	医薬品情報・マネジメント概論 A		2	
	医薬品情報・マネジメント概論 B		2	
	公衆衛生学 B		2	
	公衆衛生学 C		2	
	メークアップ論		1	
	医薬品・食品・化粧品マーケティング論		2	
	医薬品・食品・化粧品製造論	2		
	バイオインフォマティクス		2	
	基礎薬科学英語	2		
	応用薬科学英語		2	
	実践薬科学英語		2	
	海外薬学英語研修 I		2	
	海外薬学英語研修 II		2	
海外薬学英語研修 III		2		
薬科学卒業研究	12			

5 - 7. 関連科目

授 業 科 目	選 択 単位数	履 修 方 法
倫理とは何か	2	(1) 関連科目の中より、6単位以上選択必修 教育職員免許状(理科)を取得しようとする 者は、必修
現代社会と法Ⅰ(日本国憲法)	2	
人と文化	2	} 教育職員免許状(理科)を取得しようとする 者は、いずれか1科目2単位以上選択必修
社会学A	2	
心理学Ⅰ	2	
近世の日本史Ⅰ	2	
日本の文学Ⅰ	2	
地域と風土	2	
現代社会と法Ⅱ(国際法を含む)	2	
物理学A	2	
物理学B	2	
世界の中の日本A	2	
世界の中の日本B	2	
地域と大学	2	
グローバル社会と女性	2	
女性とダイバーシティ(女性の働き方)	2	
女性とキャリアデザイン(女性と企業)	2	
国際グローバル研修	2	
海外研修Ⅰ	2	
海外研修Ⅱ	2	
海外研修Ⅲ	2	
海外研修Ⅳ	2	
自校史研究(建学の精神と大学の理念)	2	
Oral EnglishⅠA	2	
Oral EnglishⅠB	2	
資格英語ⅠA	2	
資格英語ⅠB	2	
留学英語A	2	
留学英語B	2	
English CommunicationⅠA	2	
English CommunicationⅠB	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
ドイツ語 I A	2	
ドイツ語 I B	2	
ドイツ語 II A	2	
ドイツ語 II B	2	
中国語 I A	2	
中国語 I B	2	
中国語 II A	2	
中国語 II B	2	
スペイン語 A	2	
スペイン語 B	2	
韓国語 I A	2	
韓国語 I B	2	
韓国語 II A	2	
韓国語 II B	2	
フランス語 I A	2	
フランス語 I B	2	
フランス語 II A	2	
フランス語 II B	2	
ハンガリー語 A	2	
ハンガリー語 B	2	
ポーランド語 A	2	
ポーランド語 B	2	
マレー語 A	2	
マレー語 B	2	
健康スポーツ I A	1	教育職員免許状(理科)を取得しようとする 者は、2単位以上選択必修
健康スポーツ I B	1	
健康スポーツ II A	1	
健康スポーツ II B	1	
地圏環境	2	教育職員免許状(理科)を取得しようとする 者は、必修
物理学実験(コンピュータ活用を含む)	1	
地学実験(コンピュータ活用を含む)	1	教育職員免許状(理科)を取得しようとする 者は、いずれか1科目2単位以上選択必修
情報科学(演習含む)	2	
データサイエンス入門	2	
データサイエンス入門と数理統計	2	

授 業 科 目	選 択 単 位 数	履 修 方 法
機械学習と AI	2	
データサイエンス特別講義 I	2	
データサイエンス特別講義 II	2	
応用 AI プログラミング	2	
社会科学におけるデータサイエンス	2	
ゲーム理論と AI	2	
定量的政策評価	2	
金融データ分析	2	
文化研究 I	1	
文化研究 II	1	

5 - 8. 教職関連科目

授 業 科 目	自 由 単位数	履 修 方 法	
教育史	2	教育職員免許状（理科）を取得しようとする者は、必修	
教職論	2		
教育学概論A	2		
教育心理学	2		
教育方法及びICT指導法	2		
教育学概論B	2		
特別活動論	2		
生徒指導（進路指導の理論及び方法を含む）	2		
特別支援教育	2		
教育相談（カウンセリングを含む）	2		
教職実践演習（中・高）	2		
教育課程論（総合的な学習の時間の指導法を含む）	2		
理科教育法A	2		教育職員免許状〔理科（中学校一種）〕を取得しようとする者は、必修
理科教育法B	2		
理科教育法C	2		
理科教育法D	2		
道徳教育の理論と指導法	2	教育職員免許状（理科）を取得しようとする者は、必修	
介護等体験実習（事前及び事後指導を含む）	2		
教育実習Ⅰ（事前及び事後指導を含む）	3	教育職員免許状〔理科（中学校一種）〕を取得しようとする者は、必修	
教育実習Ⅱ	2		
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2		
学校と図書館	2		
スチューデント・インターンシップⅠ	1		
スチューデント・インターンシップⅡ	1		
計	47		

## (8) 薬学部・医療栄養学科

## 5 - 9. 基本科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
フレッシュマンセミナー演習	1		教育職員免許状（栄養）を取得しようとする者は、コミュニケーション基礎英語C・Dのうち1科目2単位以上選択必修
コミュニケーション基礎英語A	2		
コミュニケーション基礎英語B	2		
コミュニケーション基礎英語C	2		
コミュニケーション基礎英語D	2		
計	9		

## 5 - 10. 専門科目

授 業 科 目	必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法	
基礎 医 療 栄 養 学 分 野	生物学	2	(1)108 単位必修	
	細胞生理化学	2		
	生化学A	2	(2)選択科目中より、4科目以上8単位以上選択必修	
	生化学実験	2		
	生物有機化学	2		
	医療栄養学概論	2		
	医療栄養学概論演習	1		
	食品化学	2		
	食品材料学A	2		
	基礎分析化学実験	1		
	食品化学実験	1		
	食品機能学実験	1		
	調理加工学	2		
	調理学実習A	2		
	栄養情報科学演習	2		教育職員免許状（栄養）を取得しようとする者は、栄養情報科学演習又はデータサイエンス入門の中からいずれか1科目2単位以上選択必修
	生化学B	2		
基礎栄養学	2			
食品材料学B	2			



授 業 科 目		必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
基礎 医 療 栄 養 学 分 野	調理科学実験	1		}
	ライフステージ栄養学	2		
	応用栄養学	2		
	調理学実習B	1		
	栄養教育論A	2		
	栄養教育論B	2		
	栄養教育論実習	1		
	給食経営管理論	2		
	メニュープランニング演習	1		
	食品機能学	2		
	特殊環境栄養学	2		
	給食経営管理実習	1		
	栄養学実験	1		
	栄養生理学実験	1		
給食経営管理演習	1			
臨地実習B	1		}	
機能性食品論		2		
ハーブ論		2		
栄養教諭概論A		2		
栄養教諭概論B		2	教育職員免許状（栄養）を取得しようとする者は、必修	
衛生・ 公衆 栄 養 学 分 野	微生物学	2		
	食品衛生学	2		
	食品衛生学実験	2		
	公衆衛生学	2		
	公衆栄養学A	2		
	公衆栄養学実習	1		
	公衆栄養学B	2		
	臨地実習C		1	
毒性学		2		
医 療 栄 養 学 分 野	解剖生理学A	2		
	解剖生理学B	2		
	カウンセリング演習	1		
	看護学演習	1		
	病態解析学A	2		
	薬物療法学A	2		
	薬物療法学B	2		
	総合演習A	1		

授 業 科 目		必 修 単位数	選 択 単位数	履 修 方 法
医 療 栄 養 学 分 野	解剖生理学実験 A	1		
	臨床栄養学 A	2		
	運動生理学演習		1	
	解剖生理学実験 B	1		
	薬物療法学 C		2	
	臨床栄養学 B	2		
	臨床栄養学演習 A	1		
	臨床栄養学演習 B	1		
	臨床栄養学実習 A	1		
	臨床栄養学実習 B	2		
	病態解析学 B	2		
	医療制度概論	1		
	薬理学	2		
	診断放射化学		2	
	栄養療法学	2		
	病態解析学演習	1		
	分子生物学		2	
	栄養免疫学		2	
	臨地実習 A	3		
	薬物食品作用学	2		
	医療心理学		2	
	介護学演習		1	
	緩和医療学		2	
	医薬品情報学		2	
	スポーツ栄養学演習		1	
	福祉論		2	
	分子栄養学		2	
	内分泌学		2	
	薬局実習		1	
	総合演習 B	1		
卒業研究	2			

5 - 11. 関連科目

授 業 科 目	選 択 単位数	履 修 方 法
倫理とは何か	2	(1)関連科目の中より、6 単位以上選択必修
思想と人間	2	
近世の日本史 I	2	
日本の文学 I	2	
地域と風土	2	
現代社会と法 I (日本国憲法)	2	教育職員免許状(栄養)を取得しようとする者は、必修
人と文化	2	
現代社会と法 II (国際法を含む)	2	
社会学 A	2	
心理学 I	2	
物理学 A	2	
物理学 B	2	
世界の中の日本 A	2	
世界の中の日本 B	2	
地域と大学	2	
グローバル社会と女性	2	
女性とダイバーシティ(女性の働き方)	2	
女性とキャリアデザイン(女性と企業)	2	
国際グローバル研修	2	
海外研修 I	2	
海外研修 II	2	
海外研修 III	2	
海外研修 IV	2	
自校史研究(建学の精神と大学の理念)	2	
Oral English I A	2	
Oral English I B	2	
資格英語 I A	2	
資格英語 I B	2	
留学英語 A	2	

授 業 科 目	選 択 単位数	履 修 方 法
留学英語B	2	
English Communication I A	2	
English Communication I B	2	
ドイツ語 I A	2	
ドイツ語 I B	2	
ドイツ語 II A	2	
ドイツ語 II B	2	
中国語 I A	2	
中国語 I B	2	
中国語 II A	2	
中国語 II B	2	
スペイン語A	2	
スペイン語B	2	
韓国語 I A	2	
韓国語 I B	2	
韓国語 II A	2	
韓国語 II B	2	
フランス語 I A	2	
フランス語 I B	2	
フランス語 II A	2	
フランス語 II B	2	
ハンガリー語A	2	
ハンガリー語B	2	
ポーランド語A	2	
ポーランド語B	2	
マレー語A	2	
マレー語B	2	
健康スポーツ I A	1	} 教育職員免許状（栄養）を取得しようとする者は、2単位以上選択必修
健康スポーツ I B	1	
健康スポーツ II A	1	
健康スポーツ II B	1	

授 業 科 目	選 択 単位数	履 修 方 法
データサイエンス入門	2	教育職員免許状（栄養）を取得しようとする者は、データサイエンス入門又は栄養情報科学演習の中からいずれか1科目2単位以上選択必修
データサイエンス入門と数理統計	2	
機械学習とAI	2	
データサイエンス特別講義Ⅰ	2	
データサイエンス特別講義Ⅱ	2	
応用AIプログラミング	2	
社会科学におけるデータサイエンス	2	
ゲーム理論とAI	2	
定量的政策評価	2	
金融データ分析	2	
文化研究Ⅰ	1	
文化研究Ⅱ	1	

#### 5 - 12. 自由科目

授 業 科 目	自 由 単位数	履 修 方 法
医薬品情報・マネジメント概論A	2	
医薬品情報・マネジメント概論B	2	
計	4	

5 - 13. 教職関連科目

授 業 科 目	自 由 単位数	履 修 方 法
教育史	2	
教職論	2	
教育学概論A	2	
教育心理学	2	
教育方法及びICT指導法	2	
教育学概論B	2	
特別活動論	2	
生徒指導(進路指導の理論及び方法を含む)	2	
特別支援教育	2	
教育相談(カウンセリングを含む)	2	
教職実践演習(栄養教諭)	2	
教育課程論(総合的な学習の時間の指導法を含む)	2	
道徳教育の理論と指導法	2	
栄養教育実習(事前及び事後指導を含む)	2	
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2	
学校と図書館	2	
計	32	教育職員免許状(栄養)を取得しようとする者は、必修

別表(3)－1

教育職員免許状の種類及び免許教科

学 部	学 科	免許状の種類及び免許教科
経 済 学 部	経 済 学 科	中学校教諭一種免許状 社会科 高等学校教諭一種免許状 公民科
現代政策学部	社 会 経 済 システム学科	中学校教諭一種免許状 社会科 高等学校教諭一種免許状 公民科
経 営 学 部	マ ネ ジ メ ン ト 総 合 学 科	中学校教諭一種免許状 社会科 高等学校教諭一種免許状 公民科 高等学校教諭一種免許状 商業科 高等学校教諭一種免許状 情報科
理 学 部	数 学 科	中学校教諭一種免許状 数学科 高等学校教諭一種免許状 数学科 高等学校教諭一種免許状 情報科
	化 学 科	中学校教諭一種免許状 理科 高等学校教諭一種免許状 理科
薬 学 部	薬 科 学 科	中学校教諭一種免許状 理科 高等学校教諭一種免許状 理科
	医 療 栄 養 学 科	栄養教諭一種免許状

別表(3)ー2

学校種別の教職関連科目及び単位数

授 業 科 目	修 得 単 位 数		
	中学校教諭 一種免許状	高等学校教諭 一種免許状	栄養教諭 一種免許状
教 育 史	2	2	2
教 育 職 論	2	2	2
教 育 学 概 論 A	2	2	2
教 育 課 程 論	2	2	2
(総合的な学習の時間の指導法を含む)			
教 育 心 理 学	2	2	2
教育方法及びICT指導法	2	2	2
特 別 支 援 教 育	2	2	2
教 育 学 概 論 B	2	2	2
社 会 科 教 育 法 A	4		
社 会 科 教 育 法 B	4		
公 民 科 教 育 法 A		2	
公 民 科 教 育 法 B		2	
商 業 科 教 育 法 A		2	
商 業 科 教 育 法 B		2	
情 報 科 教 育 法 A		2	
情 報 科 教 育 法 B		2	
数 学 科 教 育 法 A	2	2	
数 学 科 教 育 法 B	2	2	
数 学 科 教 育 法 C	2	2	
数 学 科 教 育 法 D	2	2	
理 科 教 育 法 A	2	2	
理 科 教 育 法 B	2	2	
理 科 教 育 法 C	2	2	
理 科 教 育 法 D	2	2	
道 徳 教 育 の 理 論 と 指 導 法	2	2	2
特 別 活 動 論	2	2	2
生 徒 指 導	2	2	2
(進路指導の理論及び方法を含む)			
教 育 相 談	2	2	2
(カウンセリングを含む)			
教 育 実 習 I	3	3	
(事前及び事後指導を含む)			
教 育 実 習 II	2	2	
教 職 実 践 演 習 (中・高)	2	2	
教 職 実 践 演 習 (栄養教諭)			2
介 護 等 体 験 実 習	2	2	
(事前及び事後指導を含む)			
栄 養 教 育 実 習			2
(事前及び事後指導を含む)			
学 校 と 図 書 館	2	2	2



授 業 科 目	修 得 単 位 数		
	中学校教諭 一種免許状	高等学校教諭 一種免許状	栄養教諭 一種免許状
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2	2	2
スチューデント・インターンシップⅠ	1	1	
スチューデント・インターンシップⅡ	1	1	
スチューデント・インターンシップⅢ	1	1	
スチューデント・インターンシップⅣ	1	1	
計	65	69	32